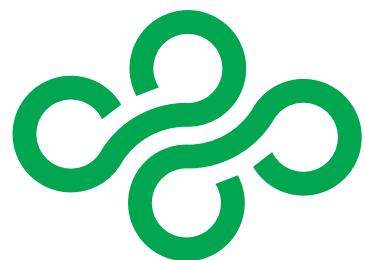


会報

第 67 号

2017.10

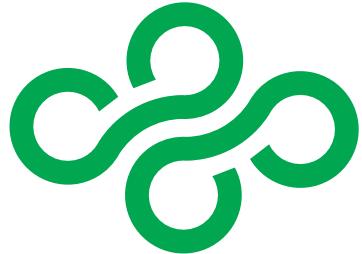


一般社団法人
静岡県危険物安全協会連合会

県危連「シンボルマーク」

1977年に県危連のシンボルマークを一般公募した結果、鈴木範夫氏の作品が選ばれた。

このマークは、危険物の「危」を図案化したもので、緑色は安全を意味している。



表紙写真の説明

題　　名

龍潭寺

写　　真　提　　供

公益社団法人 静岡県観光協会

2017年の大河ドラマ主人公・井伊直虎ゆかりの寺であり、井伊家千年の歴史を伝える臨済宗の古刹です。

徳川四天王の筆頭井伊直政、幕末の井伊大老直弼など井伊家四十代を祀る菩提寺です。

龍潭寺庭園は小堀遠州作の美しい庭で、国指定名勝に指定されています。

また、江戸時代そのままの建造物は静岡県指定文化財となっています。

その他にも、左甚五郎作として有名な鷲張りの廊下や龍の彫刻など見所がたくさんあります。本堂には智慧を授ける秘仏、虚空蔵菩薩が奉られています。

—「ハローナビしずおかのホームページより」—

【所在地】 〒431-2212 静岡県浜松市北区引佐町井伊谷1989

【電　　話】 053-542-0480

【観覧料】 個人 大人（高校生以上）500円、団体450円（団体は30人以上）

（H29. 9. 1現在） 小人（小中学生） 200円 180円

【開館時間】 9：00～16：30（17：00閉門）

【定休日/休館日】

8月15日、12月22日～27日

【アクセス】

○新幹線を利用する場合

浜松駅 北口バスターミナル15番から奥山行き50分「神宮寺」下車徒歩10分

北口バスターミナル15番から渋川行き50分「井伊谷宮前」下車徒歩5分

※現在運行中、大河ドラマ期間まで運行予定

○東名高速道路を利用する場合

三ヶ日ICから国道362号を東へ約20分

または浜松西ICから国道257号を北へ約30分

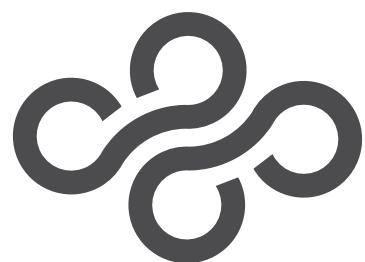
○新東名高速道路を利用する場合

浜松いなさICから国道257号を南へ約10分

会報

第 67 号

2017.10



一般社団法人
静岡県危険物安全協会連合会

● ● ● 目 次 ● ● ●

◇ 会長あいさつ （一社）静岡県危険物安全協会連合会会長	中島 博康	1
◇ 会報の発行に寄せて 静岡県危機管理部消防保安課長	細沢 光晴	2
◇ 平成29年度危険物安全大会 ・消防庁長官表彰受賞者の紹介 ・（一財）全国危険物安全協会理事長表彰・感謝状受賞者の紹介		3 5 6
◇ 平成29年度（一社）静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会 ・静岡県知事表彰・褒賞受賞者の紹介 ・記念講演		9 14 23
【ちょっとひといき・コラム】		
「化学との出会いと安全意識」 (一社)静岡県危険物安全協会連合会監事 富士市防火協会副会長 佐藤 潔		
◇ 国の動き ・平成28年危険物関係法令の改正概要と主な通知 ・危険物施設の震災等対策ガイドラインの概要		25 26
【ちょっとひといき・コラム】		
「長く使い続けること」 裾野市防火協会会長 三好 英貴（広報委員会委員） 「牧之原市相良地区 会長就任にあたって」 牧之原市相良地区危険物安全協会会長 本目 武彦（企画委員会委員） 「湖西市危険物安全協会の40周年記念にあたり」 湖西市地区協会会長 大谷 勇		
◇ 県内危険物施設の事故状況（平成28年）		32
【ちょっとひといき・コラム】		
「花火」 熱海市防火協会副会長 山田 晃弘（企画委員会委員）		
◇ 危険物安全協会連絡会だより 「絆」 東部地区危険物安全協会連絡会		36 38

【ちょっとひといき・コラム】 「山登り」	島田・北榛原地区危険物安全協会副会長 若尾 秀元（広報委員会委員）	4 2
◇ 危険物安全協会連絡会だより 「あなたなら 無事故の着地 決められる」	中部地区危険物安全協会連絡会	4 3
【ちょっとひといき・コラム】 「I LOVE 磐田」	磐田市危険物安全協会副会長 永田 清也（広報委員会委員）	4 6
◇ 危険物安全協会連絡会だより 「西風のたより」	西部地区危険物安全協会連絡会	4 7
◇ 地区協会の広場		
御殿場市小山町防火安全協会		5 0
富士宮市防火安全協会		5 5
静岡市防災協会		5 9
御前崎市危険物安全協会		6 3
◇ 県危連からのお知らせ		
・危険物取扱者保安講習のご案内		6 7
（参考）危険物取扱者の義務		6 8
・危険物取扱者試験予備講習のご案内		6 9
・平成28年度事業報告書		7 0
・平成28年度決算		7 5
・平成29年度事業計画		7 7
・平成29年度収支予算		8 0
・視聴覚教材一覧		8 2
・役員・地区協会会长名簿		8 3
・賛助会員名簿		8 5
・各委員会の委員名簿		8 5
◇ 地区協会事務局住所		8 6
◇ 編集後記		8 7



会長あいさつ

一般社団法人 静岡県危険物安全協会連合会

会長 中島博康

最近、南海トラフ巨大地震について大きな動きが出ております。その危険性が叫ばれ、被害想定が発表される一方、中央防災会議の作業部会が、南海トラフ沿いの大規模地震について①確度の高い地震の予測はできない、②想定した状況に対する防災対応について社会的合意形成が必要と報告し、政府も新たな防災対応に取り組むこととなりました。

9月5日を開催しました創立記念大会の記念講演では、巨大地震で私どもは被災者であると同時に、電気・ガスが止まる中で県民の皆様の命を繋ぐため、求める方々に対して燃料を供給する社会的使命を痛感いたしました。危険物を取り扱う我々は、社会的使命を認識し、業務をきちんと行なうことが地域の振興、復旧に如何に大切なものであるかということを肝に銘じなければなりません。そして、その使命を全うするため、家族・従業員等の安全を確保するため、建物の耐震化をはじめ、家庭での対策も含め、地震対策に万全を期すことが必要です。

一方、危険物施設における事故は、危険物施設が減少しているにも関わらず、近年は、高い水準で推移しております。県内における事故は、昨年は幸いに、大規模な事故はありませんでしたが、無許可施設や運搬中の事故も含めますと、平成26年に6件だった事故件数が、平成27年には15件、平成28年には20件と増加しています。

増加の要因として、火災に関しては管理不十分・確認不十分等の人的要因、漏えいに関しては、危険物施設・設備の老朽化等に伴う腐食・劣化の物的要因が主なものとして挙げられております。

危険物を取り扱う私どもは、安全な設備と安全な管理運営に万全を期することを前提に、施設の使用が許可されていることを改めて想起し、ソフト・ハード両面から安全対策を、より強化していく必要があります。その安全対策について、重要性を再認識し、事故を起こさない、さらには、地震を始めとした自然災害の発生も想定して、如何にして減災に取り組むかなど、消防機関等のご支援をいただきながら、一步でも前進させていくことが求められています。

当連合会としましても、危険物に対する安全意識の普及・啓発事業を始め、人材育成事業などに一層の努力をしてまいりますので、皆様方の引き続いでのご協力をお願いします。

終わりに、行政当局、地区協会など日頃お世話になっています皆様方のご健勝とご発展を衷心よりお祈り申し上げます。



会報の発行に寄せて

静岡県危機管理部消防保安課長

細 沢 光 晴

一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会の皆様におかれましては、平素から危険物に係る安全思想の普及をはじめ、危険物を取扱う施設・設備等における安全管理体制の整備などに積極的に取り組まれ、地域社会の安全確保に多大な貢献をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

本年7月初旬に、九州北部地方において豪雨災害が発生しました。この災害により、8月9日時点で、大分県と福岡県であわせて36人が犠牲となり、なお5人が行方不明となっております。お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

この災害により、危険物施設における事故は発生していないと聞いておりますが、昨年4月の熊本地震や一昨年9月の関東・東北豪雨など、自然災害が毎年発生している状況であり、このような自然災害が発生した際に、危険物施設における被害を最小限にするためには、被害を想定した予防的な事前対策や、防災訓練を日頃から実施するなど、不測の事態に備えておくことが求められます。

今後とも、関係の皆様と連携いただき、積極的な防災対策と保安活動の推進に努めていただきますよう、お願い申し上げます。

さて、昨年の全国における危険物に係る事故件数は777件であり、近年の事故件数は、依然として高い水準で推移しています。県内における危険物に係る事故は、平成27年は15件、平成28年は20件と増加している状況であり、より一層、事故防止対策に取り組んでいく必要があります。

国では昨年度から、より効果的な事故防止対策に向けて、「危険物等に係る重大事故の発生を防止すること」を目標に、新たに「深刻度評価指標」を用いた事故防止対策の取組を推進しているところであります。県におきましても、危険物に係る事故を防止するために、過去の事故内容や原因等を整理・分析し、関係機関へ情報提供を行うなどの取組を行っております。

危険物取扱者の資質の向上を図るために行っている、危険物取扱者に対する保安講習について、本県では、貴協会に業務を委託しております。長年危険物業務に従事したベテラン従業員の退職や、機械の導入による業務の自動化などにより、実際に危険物を取り扱う従業員の知識や技術の向上が困難となっている状況のなか、保安講習を通して、時代に即応した知識や技術の習得を図ることで、的確に業務に対応できる人材の育成に御尽力いただいております。改めてお礼申し上げます。

結びに、一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会のさらなる御発展と、皆様方の益々の御健勝と御活躍を祈念申し上げます。

平成29年度 危険物安全大会

平成29年6月5日（月）、平成29年度危険物安全大会が、東京都千代田区のルポール麹町で、全国の危険物安全協会関係者をはじめ、消防庁長官など多数の関係者が出席し、盛大に開催されました。

式典は、消防庁長官の式辞に続き、消防庁長官表彰、（一財）全国危険物安全協会理事長表彰・感謝状の受賞者に表彰状・感謝状が授与された後、危険物安全大会宣言で締めくくられました。

表彰式後、東京女子大学 名誉教授 広瀬 弘忠 氏による「安全を守るために、なにが大切か」と題した記念講演が行われました。

なお、当日受賞の栄誉に輝かれた本県関係者は次のとおりです。心からお祝い申し上げます。

（地区協会役職名等は受賞時のものです）

消防庁長官表彰

◆優良危険物関係事業所

田子の浦埠頭株式会社

富士市防火協会

(一財)全国危険物安全協会理事長表彰

◆危険物保安功労者（個人）

遠藤 友喜彦

松山 豊

沼津市防火協会理事

浜松市防災協会理事

◆優良危険物関係事業所

有限会社 前田燃料

富士宮市消防安全協会

平成29年度 危険物安全大会

日時：平成29年6月5日（月）

場所：ルポール麹町（東京都）



青木信之消防庁長官式辞



理事長表彰



消防庁長官表彰優良危険物関係事業所受賞者



代表謝辞



記念講演

総務省消防庁長官表彰

○優良危険物関係事業所
田子の浦埠頭株式会社（富士市防火協会）



この度、平成29年6月5日（月）平成29年度危険物安全大会にて、弊社が優良危険物関係事業所として消防庁長官表彰を受賞させて頂きました。

これもひとえに静岡県危険物安全協会連合会、及び富士市防火協会並びに富士市消防本部他関係各位からのご指導、ご支援の賜物と社員一同、心より御礼申し上げます。

さて、弊社の危険物関連事業といたしましては、主に富士市の玄関口にあたる田子の浦港に隣接する石油基地において特定屋外タンク貯蔵所等の危険物施設を石油関係企業に賃貸し、各施設の維持補修管理を行っております。

石油燃料は、ライフラインの一つであり、日々の生活において欠かせないものとなっております。震災発生時等においても石油燃料の供給を停止することなく継続させるため、日々の点検・整備を入念に行い健全な施設を保持し、万が一の災害に備え、石油基地防災センターを拠点に自主保安管理体制を確立しております。

危険物安全大会の宣言にもありましたように、この度の受賞を機に更なる自主保安管理体制の強化と地域の振興、産業や経済の進展に寄与できるよう、社員一同業務に邁進する所存であります。今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

(一財)全国危険物安全協会理事長表彰

○危険物保安功労者（個人）

遠藤友喜彦 株式会社エフライン 常務取締役
沼津市防火協会 理事
危険物及び液化石油ガス保安管理委員長



この度、平成29年度危険物安全大会において、全国危険物安全協会理事長より、栄えある表彰に与りましたことは、誠に光栄の至りでございます。

毎年、沼津市防火協会会員が協会加入事業所の危険物施設を対象に巡回点検指導を行い、不備事項の改善については、各事業所及び協会全体でも積極的に取り組んでおり、継続して点検指導を実施することにより、会員個々の危険物に対する危機管理と保安管理の意識向上にも役立っています。この巡回点検指導は、昭和40年より継続して実施されていて、昭和62年には内閣総理大臣表彰を受賞した経緯もあり、この活動が認められ、なおかつ継続して実施していることは、会員の一人として誇りであります。

今後とも危険物製品の輸送に携わりながら、協会の発展のため、頑張っていきたいと思います。

最後にこのような表彰をしていただいたのは、沼津市防火協会、静岡県危険物安全協会連合会の関係者の皆様のご指導、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

結びに、関係各位のますますの発展と、ご健勝をお祈り申し上げます。

全国危険物安全協会理事長表彰

○危険物保安功労者（個人）

松山 豊 内田計器株式会社 代表取締役会長
浜松市防災協会 理事



平成29年6月5日（月）、東京都千代田区のルポール麹町で平成29年度全国危険物安全大会が開催され、その席上において全国危険物安全協会理事長表彰を頂き危険物保安功労者として名誉ある表彰を受けることができました。

これもひとえに、（一社）静岡県危険物安全協会連合会関係各位及び浜松市防災協会並びに浜松市消防局の皆様の御指導御鞭撻の賜物と深く感謝申し上げます。私は、現在の浜松市防災協会（平成27年4月に浜松市内の4つの防火協力団体が合併設立）前身の浜松市危険物安全協会から理事として16年、危険物関係に従事して52年に渡り事業の運営に携わり、危険物関係事業所の安全管理体制の確立を図るため、年間を通じて訓練や研修及び他市への視察など、活発な活動に参加してまいりました。

今後も火災をはじめ災害全般に対して、事業所の防火・防災思想の普及啓発と自主防火管理体制の確立に取り組んでいくとともに、私も微力ではありますが、この表彰を機に、さらに協会の事業に寄与できるよう努めてまいりますので、引き続き関係各位からの御指導を宜しくお願い申し上げます。

(一財)全国危険物安全協会理事長表彰

○優良危険物関係事業所
有限会社前田燃料（富士宮市防火安全協会）



この度、平成29年6月5日、ルポール麹町2階ロイヤルクリスタルで開催された平成29年度危険物安全大会において（一財）全国危険物安全協会理事長表彰（優良危険物関係事業所）をいただき、誠に光栄であり心より厚く御礼申し上げます。

これも平素よりご指導いただいている富士宮市消防本部並びに静岡県危険物安全協会連合会関係各位及び富士宮市防火安全協会関係各位のご指導、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

弊社は大正2年創業、石炭及びコークスを病院、官庁、会社等に納入していました。

その後のエネルギー革命に伴い、昭和38年にガソリンスタンドを開設するも当地としては最後まで石炭の商いも継続しました。

平成23年3月11日の大震災以来、各地で災害が多発したため、これを機に、いち早く発電機の設置を決断しました。

100年を超えてなおこの地で無事故で営業出来ている事に感謝しつつ、各関係機関及び消防機関のご指導を仰ぎながら、次世代にもこの精神を引き継いでの地域貢献を願うところです。

終わりに、静岡県危険物安全協会連合会及び富士宮市防火安全協会の益々の発展と関係する皆様のご健勝とご多幸を祈念し、お礼とさせていただきます。



昭和39年頃

平成29年度(一社)静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会

平成29年9月5日(火)、(一社)静岡県危険物安全協会連合会の第47回創立記念大会が、静岡市の静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」で盛大に開催されました。当日は、来賓として、静岡県危機管理部部長代理兼危機管理監代理 白石暢彦様、静岡県消防長会会長 青山雅行様のご臨席を賜り、また、多くの来賓、地区協会関係の皆様のご参加をいただきました。

中島博康会長のあいさつの後、長く保安功労等に務められた個人と事業所に対し、静岡県知事及び連合会会長から、賞状、褒状、感謝状がそれぞれ授与されました。

その後、宮城県石油商業組合及び石油商業協同組合理事長 佐藤義信氏より「最後の砦は「私たち」」(東日本大震災時の命のガソリンとは、被災状況から、対応、課題、教訓等)と題して東日本大震災の体験者ならではの記念講演が行われました。

(1) 静岡県知事表彰

(保安功労者)

関 谷 明 久
平 松 敏 和
内 藤 石 油

熱海市防火協会
菊川市危険物安全協会
静岡市防災協会

(2) 静岡県知事褒賞

(保安功労者)

吉 越 徹

富士市防火協会

(優良事業所)

池 田 病 院
しづてつじジャストライン株式会社
理研香料工業株式会社 菊川工場
トクラス株式会社 本社事業所

長泉町防火協会
相良営業所
牧之原市相良地区危険物安全協会
菊川市危険物安全協会
浜松市防災協会

(優良危険物取扱者)

諫 訪 静 男

静岡市防災協会



中島会長挨拶



式典会場の様子

(3) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(保安功労者)

土屋 泰正	下田地区危険物安全協会
宇津木 誠	沼津市防火協会
青木 哲彦	裾野市防火協会
中野 英俊	富士宮市防火安全協会
川口 儀忠	静岡市防災協会
松野 充男	志太危険物安全協会
村松 行雄	牧之原市相良地区危険物安全協会
宮城 道雄	御前崎市危険物安全協会
佐野 正典	菊川市危険物安全協会
忠内 伸浩	湖西市危険物安全協会

(3) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(優良事業所)

株式会社マルキエナジー	伊東市危険物安全協会
株式会社ナガクラ 大仁橋給油所	田方防火協会
森永製菓株式会社 三島工場	三島市防火協会
東芝機械株式会社 御殿場工場	御殿場市小山町防火安全協会
オー・ジー株式会社 富士支店	静岡市防災協会
有限会社ヤマヤス	吉田榛原危険物安全協会
株式会社くろしおエクスプレス	牧之原市相良地区危険物安全協会
日本アルコール物流株式会社 静岡営業所	袋井保安管理協会
ケイ・アイ化成株式会社	磐田市危険物安全協会
ローム浜松株式会社	浜松市防災協会

(3) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(優良取扱者)

岩崎 君江	下田地区危険物安全協会
金指 剛弥	東伊豆町危険物安全協会
遠藤 孝正	伊東市危険物安全協会
湯澤 昇	熱海市防火協会
杉山 豊和	田方防火協会
山本 幸弘	沼津市防火協会
石和 典一	清水町防火協会
佐藤 金志	三島市防火協会
秋山 博之	長泉町防火協会
宇野 宏昭	裾野市防火協会
小泉 哲也	御殿場市小山町防火安全協会

(3) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(優良取扱者)

西	覚	朗	富士市防火協会
金	勝	明	富士宮市防火安全協会
古	牧	己	静岡市防災協会
岡	崎	正	志太危険物安全協会
原	川	利	島田・北榛原地区危険物安全協会
岩	堀	馨	吉田榛原危険物安全協会
永	田	己	牧之原市相良地区危険物安全協会
近	藤	久	御前崎市危険物安全協会
安	松	明	菊川市危険物安全協会
鈴	木	亘	掛川市危険物安全協会
大	澤	幸	袋井保安管理協会
堀	尾	浩	磐田市危険物安全協会
岩	崎	佳	浜松市防災協会
森	岩	秀	湖西市危険物安全協会
	森	正	
	森	利	
	森	一	
	森	昌	
	森	史	
	森	博	
	森	史	
	森	幸	
	森	男	

(4) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状

(連合会理事・監事・地区協会会长)

瀧	本	敏	幸	前裾野市防火協会会长
椎	名	貴	史	前連合会理事・富士市防火協会会长
鴨	部	秀	明	前連合会監事
河原崎		勝	弘	前牧之原市相良地区危険物安全協会会长
武	藤	邦	康	前湖西市危険物安全協会会长

(4) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状

(地区協会事務局前担当者)

菊	池	龍	輝	下田地区危険物安全協会
永	森	千	弘	伊東市危険物安全協会
村	木	秀	彦	熱海市防火協会
松	井	宏	章	田方防火協会
鈴	木	康	朗	田方防火協会
石	橋	利	将	沼津市防火協会
湯	川	信	一	裾野市防火協会
杉	山	健	一	御殿場市小山町防火安全協会
後	藤	和	也	富士市防火協会
惟	村	晴	久	富士宮市防火安全協会
望	月	隆	淳	富士宮市防火安全協会
吉	田	光	文	菊川市危険物安全協会
大	石	昭	昭	掛川市危険物安全協会
鶴	見	司	祐	袋井保安管理協会
加	藤	健		磐田市危険物安全協会

(4) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状
(地区協会事務局前担当者)

竹内 紀久夫
野末 正人

浜松市防災協会
湖西市危険物安全協会

(4) (一社)静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状
(連合会主催保安講習会講師)

落合 吉訓
久保田 隆文
森下 善弘

静岡市消防局
静岡市消防局
御前崎市消防本部



知事表彰授与



会長表彰授与



受賞者



受賞者



白石暢彦県危機管理部部長代理祝辞



青山雅行県消防長会会長祝辞



平松敏和氏代表謝辞



高橋和広理事大会宣言



記念講演



会場風景

静岡県知事表彰

○保安功労者

関 谷 明 久

全国設計事務所健康保険組合 热海リフレッシュセンター
有限会社エスケーサービス 取締役（热海市防火協会 理事）



この度、平成29年9月5日に、一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会において、危険物保安功労者表彰を静岡県知事より受賞を賜り、誠にありがとうございます。

私は、20年前にエスケーサービス熱海リフレッシュセンター事業所に入社し約1年後に危険物取扱者として、危険物の安全管理に努めてまいりました。

20年間を振り返って見ますと、これまで危険物の安全管理の継続には、多くの方々のご指導とご協力の賜ものと思っております。静岡県危険物安全協会連合会をはじめとする熱海市防火協会や熱海市消防本部の方々のご指導の賜ものであり、改めてお礼申し上げます。

また、熱海リフレッシュセンターをご利用されるお客様の安心で安全な環境づくりにご指導ご協力を頂いております全国設計事務所健康保険組合様や職場で一緒に設備・施設の管理をしている仲間や熱海リフレッシュセンターで働く方々の危険物管理に対するご協力のお陰と強く感じております。

これからも危険物を取り扱う者として、リーダーシップを取りながら仲間と一緒に更に安全意識の高揚を目指し努力していく所存です。

結びに、静岡県危険物安全協会連合会様の益々のご発展と関係各位の皆様のご健勝を心から祈念し、受賞の喜びの言葉と致します。誠にありがとうございました。

静岡県知事表彰

○保安功労者

平松 敏和

菊川燃料有限会社 代表取締役社長（菊川市危険物安全協会）



この度、9月5日にグランシップで開催されました一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会におきまして、危険物取扱保安功労者として静岡県知事表彰を受賞するという栄誉に浴しました。

今はただただ平素よりご指導いただいている静岡県危険物安全協会連合会様と菊川市危険物安全協会並びに会員皆様方のご協力の賜物と感謝しております。

弊社は、父がこの菊川の地で小さな店を借り、手回しポンプで油を売る商売を始めて50年以上大きな事故災害もなく事業を継続してきました。

今ではベッドから起き上がることも難しい父ですが、振り返りますと自分がまだ子供だったころ明るい笑い声の中たくさんのお客様と従業員に囲まれて元気に仕事をする父を思い出します。

最近では多くのガソリンスタンドが閉店していく中、父にも喜んでもらえるような話題もほとんどありませんでしたが、久々に「ありがとうございます お父さんのおかげだよ。」と声をかけ喜んでもらうことが出来ます。

結びになりますが、危険物の保安管理の技術、知識も向上しておりますが、事故の発生件数は高い水準で推移しております。

より一層の危険物の保安管理に努め、地域の皆様に安心して暮らしていけますよう貢献していきたいと思います。

静岡県危険物安全協会連合会のますますのご発展と、関係各位の皆様のご健勝を心から祈念し、お礼とさせていただきます。ありがとうございます。

静岡県知事表彰

○保安功労者

内藤石油 代表 内藤悦郎（静岡市防災協会）



この度は、静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会におきまして、平成29年度保安功労者県知事表彰という大変な栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

これもひとえに、静岡県危険物安全協会連合会及び静岡市防災協会並びに関係各位の皆様方の、御指導・御支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

当店は、静岡県中部を流れる安倍川の上流、本山茶の産地、山葵発祥の地として知られる静岡市葵区大河内地区において、地域にお住まいの方をはじめ、県内外から観光などで安倍奥を訪れる皆様に、約半世紀にわたって燃料等を販売しております。この地区で危険物を取り扱う拠点として、関連法令を順守し、日々の点検、保安管理、漏えい事故等の防止に細心の注意を払うとともに、地域の皆様に危険物の安心・安全な利用と適切な保管管理を周知指導してまいりました。また長年にわたり、静岡市消防団活動へも長く関わり、防火・防災活動に取り組んでまいりました。

地域のエネルギー供給のかけがえのない存在であり続けるために、危険物取扱及び保安管理、防災への意識をより一層高め、無事故で安全な店舗運営を続けてまいりますので、引き続き皆様方の御指導・御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、静岡県危険物安全協会連合会及び静岡市防災協会の益々の御発展と関係各位の皆様方の御健勝を祈念申し上げます。

静岡県知事褒賞

○保安功労者

吉越 徹

吉越石油 代表（富士市防火協会 理事）



この度、平成29年度（一社）静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会において静岡県知事より、危険物保安功労者褒賞という栄えある褒状を頂きました。

これもひとえに平素からご指導いただいております、（一社）静岡県危険物安全協会連合会様と富士市防火協会並びに関係各位の賜物と心より感謝致します。

弊社は、昭和29年から富士市において石油製品販売事業を始めて63年目になります。私自身も危険物の取り扱いに携わり31年になりますが、今まで無事故で過ごすことができました。このように長い間無事故で営業できたのは、富士市消防本部、（一社）静岡県危険物安全協会連合会の皆様のご指導とお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

近年、危険物施設における漏洩事故の発生が増加の傾向にあると聞きます。危険物施設の老朽化に伴う腐食や劣化が指摘されており、ひとたび災害が起きれば被害は事業所だけに留まらず付近へ及ぼす影響は計り知れないものがあります。

危険物を取り扱う一事業所の代表として、今回の受賞を励みに関係各位のご指導ご鞭撻を仰ぎ、受賞に恥じぬよう取り組んで行きたいと思います。

最後になりますが、（一社）静岡県危険物安全協会連合会及び富士市防火協会の益々のご発展とご健勝を心よりお祈りいたしまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

静岡県知事褒賞

○優良事業所

池田病院（長泉町防火協会理事事業所）



平成29年9月5日、優良事業所として静岡県知事褒賞を受賞できましたことは誠に有難く、我々の事業所にとりましても光栄の至りであります。

これも、ひとえに平素よりご指導を頂いている富士山南東消防組合をはじめ、静岡県危険物安全協会連合会並びに関係各位皆様のご指導の賜物と深く感謝申し上げる次第で御座います。

思いおこしますと、平成25年8月に発生した、死者3名負傷者56名と甚大な被害をもたらしました福知山の花火大会火災では大きな衝撃を受けました。今後迫りつつある想定外の災害にも慌てることの無いよう、“ノウホワイ”（行動の意識付け、指差し呼称など）を実践すべく知識と各種訓練の積み重ねによって、地域・職場は自分達で守ると言う基本的な考えを持って、安全・安心な地域社会を作っていく活動を引き続き行って参ります。

尚、我々の事業所では危険物貯蔵タンク（灯油、A重油）を扱っております。

職員の危険物に対する認識と意識の高揚を図り、また危険物施設の安全点検をより強め、事業所としましても危険物事故防止により努めて参ります。今後とも関係の皆様方の御指導の程、何卒よろしくお願ひ致します。

結びに、今回このような機会を与えて頂きましたことに改めて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

静岡県知事褒賞

○優良事業所

しづてつジャスライン株式会社 相良営業所（牧之原市相良地区危険物安全協会）



この度、平成29年9月6日に行われた、(一社)静岡県危険物安全協会連合会主催の平成29年度創立記念大会におきまして、県知事より「優良事業所」として褒賞されました。これもひとえに(一社)静岡県危険物安全協会連合会及び牧之原市相良地区危険物安全協会並びに関係者の皆様のご支援とご指導の賜物と感謝申し上げます。

私達、しづてつジャストライン(株)相良営業所はバス事業を通して地域住民の足となり、「安心・安全・快適のあくなき追求」を経営理念に地域に貢献し事業を開拓しております。

危険物の管理につきましては、バス運行燃料のための地下タンク・屋内貯蔵所・給油スタンドがあり油漏れ等の点検を行っています。特に日々使用する給油スタンドの油漏れ防止については、管轄消防署のご指導をいただきながら管理徹底をしております。非常時対応につきましても年3回の防災訓練を実施しております。

今回、栄誉ある「県知事褒賞」をいただき、この受賞に恥じぬよう相良営業所の所員一同がより一層日々の安全を意識し、管理を徹底して参りたいと思います。

危険物安全協会・静岡市牧之原消防署の皆様のご指導のほど、今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

静岡県知事褒賞

○優良事業所

理研香料工業株式会社 菊川工場（菊川市危険物安全協会）



平成29年9月5日、静岡県危険物安全協会連合会におきまして弊社理研香料工業菊川工場が静岡県知事褒賞をいただき心から厚く御礼申し上げます。これも菊川市消防本部並びに菊川市危険物安全協会関係者各位の平素からのご指導、ご支援によるものと感謝申し上げます。

弊社は名前の通り香料の製造販売を生業としております。香料の多くは第四類の危険物で構成されていることから危険物の取り扱いは欠かせません。とりわけ工業用香料（ガス着臭剤）の製造には引火性の高い有機溶剤を大量に使用します。全ての工場従業員は危険物取扱者資格の取得や保安講習への参加など、法律を遵守するという意識を強く持って危険物取扱業務に従事しています。

ガスは電気と共に生活に欠かせない重要なエネルギーです。当社が事故を起こして着臭剤の供給が滞ってしまえば、ガスを利用する産業や人々の日常生活など様々な場面で影響が出かねません。

これからも細心の注意を払い、工場を運営していきたいと考えています。

静岡県知事褒賞

○優良事業所
トクラス株式会社 本社事業所



(本社事業 所長 白川 勝氏)

平成29年9月5日（火）、静岡市駿河区のグランシップにて開催された平成29年度（一社）静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会において「優良事業所 静岡県知事褒章」の表彰の栄誉を賜りましたことは、これもひとえに浜松市消防局、浜松市防災協会、（一社）静岡県危険物安全協会連合会の皆様方の御指導御鞭撻の賜物と厚くお礼申し上げます。

当事業所は、昭和38年にヤマハ株式会社西山工場として浜松市西区に開設以後、（旧社名）ヤマハリビングテック株式会社本社事業所として住宅設備機器（キッチン・バスルーム・洗面化粧台等）の製造販売を開始、（現社名）トクラス株式会社本社事業所として現在に至っております。

危険物関係としては、一般取扱所と屋内貯蔵所、地下タンク貯蔵所などがあります。保安教育として若手社員に対し積極的に危険物取扱者の資格を取得させて消防訓練等を通じて社員全員が危険物に係る災害の未然防止に日々取り組み、保安・防災対策に万全を期す所存であります。この表彰を機に、企業として更なる見直しや改善を推し進め、地域社会の発展に尽くしていきたいと考えておりますので、今後とも御指導御鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

静岡県知事褒賞

○優良危険物取扱者

諏訪 静男 鈴与株式会社 袖師埠頭事業部（静岡市防災協会）



この度、平成29年9月5日に開催されました(一社)静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会において、静岡県知事褒賞（優良危険物取扱者）を受章するという栄誉をいただき身に余る光栄であります。

これもひとえに静岡県危険物安全協会連合会及び静岡市防災協会並びに危険物・防災に関わる関係各位のご支援、ご指導の賜物と感謝申し上げます。

さて、私が自家給油取扱所の保安監督者として危険物に関わって45年が経過しますが、その間、一般取扱所や屋外タンク貯蔵所の取扱い管理を経て危険物・防災の現職にあるのですが、これまで無事故で来られたのも職場の関係者と共に『常に問題意識を持って』取り組み協力し合い、また、消防当局のご指導等のお蔭と感謝しております。

この度の受賞にあたって、危険物に関わる災害や事故は被害の拡大につながるものであることを踏まえ『安全は知識意識と認識で』を念頭に、知識や意識で先ずは小さな事故をも起こさないことと危険物を取り扱っているという認識をもって、更に「安全第一、事故ゼロ」に向かって業務に励みたいと思います。

団塊の世代であります私が「もう少し」と頑張る所存でありますので、後に続く後輩の皆様も健康に留意し、永く活躍していただきたいと思う次第であります。

終わりに、静岡県危険物安全協会連合会、静岡市防災協会、静岡市消防局及び危険物に関わる皆々様の益々のご発展、ご健勝、ご多幸等を祈念し、お礼とさせていただきます。

創立記念大会 記念講演

日時：平成29年9月5日(火) 14:45～16:15
会場：グランシップ11階 会議ホール・風

最後の砦は「私たち」

(東日本大震災時の命のガソリンとは、被災状況から、対応、課題、教訓等)



宮城県石油商業組合及び
石油商業協同組合理事長

さとうよしのぶ
佐藤義信氏

震災直後、被災した人たちが最も求めたのはガソリンであり、2番目が食料、3番目が灯油でした。

震災後3日間は電気、ガスが止まり、命を繋ぐため、ガソリン、灯油を求める多くの方がSS(給油所)を訪れました。

家族が津波で流れ行方不明になり、家も車も流されたスタッフが、停電の中、手回しでガソリン、灯油をくみ上げて、手に豆を作りながら被災者に給油し続けました。

製油所もタンクローリーも被災し、供給網が機能しない中で、供給し続けた自らも被災者である地元のSS経営者とスタッフの激闘の体験談です。

プロフィール

丸山株式会社 代表取締役 (JXTG・昭和シ系)。昭和29年生まれ、62歳。

平成8年 宮城県石油商業組合・宮城県石油商業協同組合 理事

平成14年 同 副理事長、平成18年 同 理事長代行

平成22年 同 理事長就任 (現職)

平成23年 宮城県軽油引取税納税貯蓄組合連合会 会長 (現職)

平成25年 宮城県危険物安全協会連合会 副会長

平成26年 全国石油協会 副会長

平成28年 全国石油商業組合連合会・全国石油業共済協同組合連合会(全石連) 副会長 (現職)

平成29年 宮城県危険物安全協会連合会 会長 (現職)

平成29年 全国危険物安全協会 理事 (現職)

☆☆☆ ちょっとひといき ☆☆☆



化学との出会いと安全意識

一般社団法人 静岡県危険物安全協会連合会監事

富士市防火協会副会長 佐 藤 潔

本年6月から監事を務めさせて頂く事になりました。微力ながら皆様のお役に立てればと思っております。

今回原稿の依頼を頂き、自分自身が危険物と関わりを持つようになったきっかけについて考えてみました。私が化学に興味を持ち始めたのは中学校の理科の実験だったと思います。2種類の物質を混ぜると色が変わったり固またりする事が不思議でした。高校の化学では発熱や爆発など少し進んだ反応も経験し更に興味を引かれました。その後、大学でも化学を学び現在の会社に入社しましたが、入社直後の研修で学生時代の実験とは比べ物にならないプラントの大きさや危険物の取扱量の多さに驚きました。ここで異常発熱や爆発が起きたら大変な事になるということを初めて実感し、学生時代の楽しかった化学実験とは異なり、恐怖と共に安全意識が芽生えました。

危険物を扱う工場に従事する者にとって事故に対する意識は常に持っていますが、それでも国内外の危険物施設での事故は後を絶ちません。また、事故が発生してしまうと大きな被害と信用の低下をもたらすことは言うまでもありません。危険物を数多く取り扱う化学工場を任される立場となった現在、安全に対する意識付け、法律の遵守、設備の日常点検強化、工程監視の徹底などの重要性を再認識しました。これからは、消防機関や地域住民と連携し事故の無い街づくりを進めて行きたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

◆◆◆ 国の動き ◆◆◆

平成28年危険物関係法令の改正概要と主な通知

参考資料：(一財)全国危険物安全協会保安講習テキスト（H29年版）

1 平成28年危険物関係法令の改正概要

No.	改 正 項 目 及 び 概 要	公布・施行日
1	●航空機給油取扱所の基準等に関する事項（危規則第26条関係） 航空機給油取扱所において給油ホース車又は給油タンク車が航空機に給油を行う際、静電気対策として義務づけられている接地電極を使った給油ホース車のホース機器又は給油タンク車の給油設備（以下「給油設備等」という。）の接地（以下「アース」という。）及び給油設備等と航空機の電気的接続（以下「ボンディング」という。）のうち、アースに係る規定が削除等された。	公布日
		平成28年 3月 1日
		施行日
		平成28年 3月 1日
2	●指定物質の追加に関する事項 シアナミド及びこれを含有する製剤（シアナミド10%以下を含有するものを除く。）を消防活動阻害物質に指定するために、危険物の規制に関する政令別表第一及び同令別表第二の総務省令で定める物質及び数量を指定する省令が改正された。	公布日
		平成28年 8月 8日
		施行日
		平成29年 3月 1日

2 平成28年中の主な通知一覧

No.	通 知 の 名 称 及 び 概 要
1	●危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令の運用について (平成28年 3月 1日 消防危第28号) 航空機給油取扱所において給油ホース車又は給油タンク車が航空機に給油を行う際、静電気対策として接地電極を使った給油ホース車のホース機器又は給油タンク車の給油設備の接地（以下「アース」という。）及び給油設備等と航空機の電気的接続が義務づけられていたが、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（平成28年総務省令第12号。以下「改正省令」という。）公布・施行に伴い、アースに係る規定が削除されたことについて、運用上の留意点が定められた。
2	●建築物に設置された免震用オイルダンパーの取扱いについて (平成28年 3月23日 消防危第42号) 建築物に設置された免震用オイルダンパーのうち、第3石油類等の危険物を取り扱うものについては、建築物に設置された全てのオイルダンパーが取り扱う危険物の数量を合計すると指定数量以上となる場合があるが、次の各号の要件に適合するものにあっては、当該オイルダンパーを一の取扱場所として差し支えないとした。 また、いわゆる制振（震）用オイルダンパーのうち、第3石油類等の危険物を取り扱うもので、次の各号の要件に適合するものにあっても、同様の取扱いとして差し支えないとした。 1 取り扱う危険物は、指定数量の5分の1未満の高引火点危険物（引火点が100度以上の第四類の危険物）であること。 2 円筒状の鋼製シリンダー及びその付属部分に危険物が密閉されているものであること。

No.	通知の名称及び概要
3	<p>●呼び出しに応じて給油等を行う場合における安全確保策に関する指針について (平成28年3月25日 消防危第44号)</p> <p>近年、中山間地域等の給油取扱所においては、顧客の来店が極端に少なく、かつ係員数の確保が難しい等の問題をかかえている状況にあり、地域特性に応じた効率的な給油取扱所の運用形態が模索されている。</p> <p>このような状況の中、通常は給油取扱所に常駐している危険物取扱者である係員が、例外的に給油取扱所に隣接する店舗等に所在し、顧客からの呼び出しに応じて速やかに給油取扱所へ移動して給油又は注油を行う運用形態が一つの方策として取り上げられたことから、「地域特性に応じた給油取扱所の運用形態に係る安全確保策のあり方に関する検討会」が開催され、本検討会の報告書の内容を踏まえ、「呼び出しに応じて給油等を行う場合における安全確保策に関する指針」が取りまとめられた。</p>
4	<p>●危険物等に係る事故防止対策の推進について (平成28年3月28日 消防危第45号)</p> <p>平成15年に「危険物等事故防止対策情報連絡会」(以下「連絡会」という。)で決定した「危険物事故防止に関する基本方針」に基づき、毎年度「危険物事故防止アクションプラン」を策定し、官民一体となった事故防止対策を推進してきたが、危険物施設の火災・流出事故件数は平成6年頃を境に増加傾向に転じ、平成19年をピークにその後ほぼ横ばい状況となっている。</p> <p>そこで、より効果的な取組とするため連絡会で検討を行い、「危険物等に係る事故防止対策の推進について」をとりまとめ、平成28年度から実施することとした。</p> <p>また、これに基づき「平成28年度危険物等事故防止対策実施要領」を示し、官民一体となった事故防止対策を自主的かつ積極的に推進していくものとした。</p>
5	<p>●危険物施設における火災・流出事故に係る深刻度評価指標について (平成28年11月2日 消防危第203号)</p> <p>「危険物等に係る事故防止対策の推進について」(平成28年3月28日付け消防危第45号)で通知したとおり、より効果的な事故防止対策を推進するため、「危険物等に係る重大事故の発生を防止すること」を事故防止対策の目標とした。</p> <p>これに伴い、重大事故や軽微な事故といった深刻度に応じた事故の分類をするための深刻度評価指標について、消防関係行政機関等の危険物事故担当者から構成される作業チームで検討を行い、連絡会会員の意見を踏まえ、平成28年9月の連絡会で当該指標を決定した。</p>

危険物施設の震災等対策ガイドラインの概要

参考資料：(一財)全国危険物安全協会
保安講習テキスト（H29年版）

ガイドラインは、各事業所の保有する危険物施設の特徴に応じて参考とすることができまするものとし、危険物施設類型毎（製造所編、屋内・屋外貯蔵所編、屋外タンク貯蔵所編、移動タンク貯蔵所編、給油取扱所編、一般取扱所編）に基本的な対応の流れに沿って、概ね次の内容となっている。

第1章 東日本大震災の被害と課題

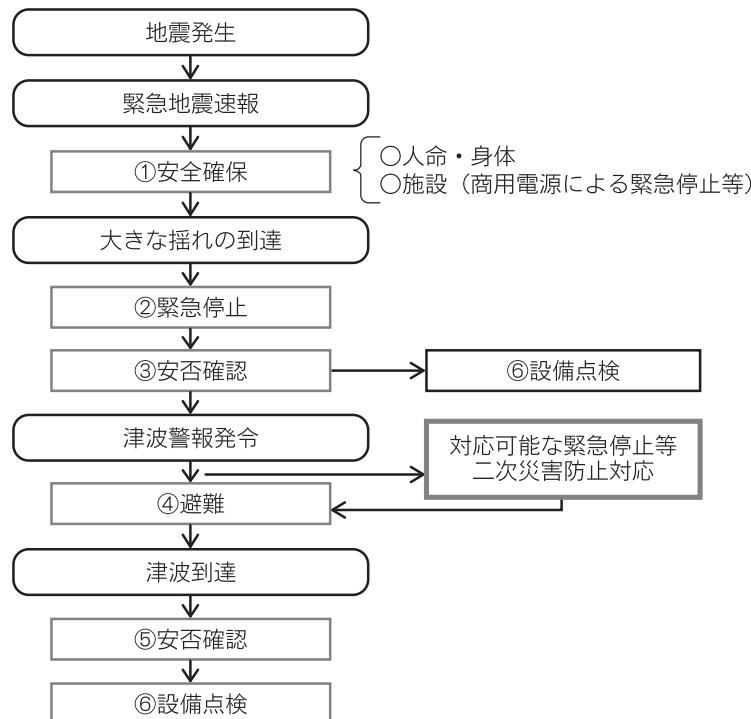
東日本大震災の被害状況、震災に対する課題

第2章 事前対策

災害時に従業員及び施設の安全を確保し、被害を最小限にするためには、平常時から事業所において事前計画の作成や従業員への教育・訓練、非常用資機材の確保等の対策を講じることが必要であり、事前対策の確立に当たっては、その性質上予防規程の作成における考え方を参考にできる。

地震等発生後の行動等は事業所の立地や事業内容等によって決まり、様々であるが、以下に一例を示す。

津波から緊急避難が必要な場面における基本的な対応の一例



※大きな揺れの到着前に緊急地震速報が発表され、また、津波到達予測時間まで比較的時間の猶予がある津波警報が発令された場合

1 危険物の保安措置

施設や設備、機器の重要性や危険性の他、耐用年数や使用頻度を踏まえて、優先度の高いものや津波到達までの時間等を勘案して順次取り組んでいくことが望まれており、例えば、建築物等が設計上の耐震性能を有していること等に留意して検討すること。

2 日常点検時のチェックポイント

建築物等の壁、床等の亀裂、破損箇所、危険物を取り扱う機械器具その他の設備の固定状況等について確認すること。

3 災害対応に関する事項

災害時に従業員及び施設の安全を確保し被害を最小限にするためには、平常時から事業所において災害毎で詳細な想定を行い、対策を護じておく必要がある。

具体的には、災害発生時の行動フロー、安全対策、緊急停止、初期消火、安否確認、救出救護、避難計画について検討すること。

4 連絡体制

構内における連絡手段、外部従業員との連絡手段の準備については、事業所の電源が喪失すること、公共インフラの通信状況が悪化することを想定して検討すること。

5 二次災害の防止

地震や津波からの避難により人命を保護することが最優先であるが、可能な範囲で短時間かつ容易に行うことができる二次災害防止措置を講じることが必要であること。

6 避難

津波到達が予測される事業所では、平常時から行政等の公開情報等を確認し、事業所の避難行動方針を策定しておく必要があること。

7 教育訓練

津波への対応等、詳細に場面を想定した訓練や緊急用資機材の使用に関する訓練やメンテナンスの実施が必要であること。

第3章 施設の使用再開に向けた対応

被災後、応急措置や臨時の対応を経て、危険物施設の復旧、定常運転へと移行していくにあたり、これらをスムースに進めるための留意事項をとりまとめた。これらは事業所単独で取り組めるものだけではなく、行政機関や業界団体及び他事業所と協力し進めていく必要がある。

1 設備点検時等の留意事項

危険物施設においては、目視等により設備異常を確認し専門業者へ修理等の依頼をしたくても連絡が取れず、また、連絡が取れた場合でも多数の同業施設が被災しているため、専門業者がすぐに対応できない等、設備等の健全性の確認に時間を要することが想定される。このような場合においては異常の程度に応じて、監視等の対応を行うとともに、位置、構造及び設備の健全性が確認できない状態での施設の使用再開は原則として行わないこと。

2 点検等を行う必要がある部分のチェックポイント

基礎、地盤の沈下等により建築物、タンク等の傾斜、破損がないか等について確認すること。

3 施設、設備の運転停止時・開始時の安全措置

運転停止時は危険物の特性に応じた抜取り方法について確認する等の措置をとること。運転開始時は、残工事の内容、方法について確認すると共に誤操作と誤判断を防止する等の措置をとること。

4 臨時的対応

震災時等に危険物施設において必要となる臨時の危険物の貯蔵・取扱いについては、設備等が故障した場合に備えて予め準備された代替機器の使用や停電時における非常用電源や手動機器の活用等、予め想定される震災時等における臨時の危険物の貯蔵・取扱いについて具体的にその内容を計画し、予防規程への記載等を行っておくことが必要であること。

5 危険物の仮貯蔵・仮取扱い

危険物施設が被災する等により、平常時と同様の危険物の貯蔵・取扱いが困難な場合において、危険物の仮貯蔵・仮取扱いの運用により、当該取扱いについて必要な安全対策を確保したうえで実施することが必要である。具体的な安全対策については、「震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策及び手続きについて（平成25年10月3日付け消防災第364号・防危第171号）」を参考とすること。

6 復旧に向けた事業所相互の協力体制

他事業所との協力体制、相互通報に関する事項、相互了解に関する事項、資料等の相互交換に関する事項について特定事業所等と意見交換や情報共有しておくことが必要であること。

☆☆☆ ちょっとひとりき ☆☆☆



長く使い続けること

裾野市防火協会会長

三好英貴（広報委員会委員）

「ものすごくきれいですね」「大事にしていますね」「懐かしいなぁ」「昔乗っていたよ」友人知人はもとより、通りすがりの見ず知らずの方からもこのようなお言葉をいただくことがあります。何に対してお言葉をいただいているかというと、私が乗っている車やバイクに対してです。

車は平成4年に新車購入してから25年経ち、バイクも昭和62年に新車購入してから30年経ちました。自分では特に意識していないのですが、第三者の目線からは前述のような感情が生まれるようです。

振り返ってみれば、私はひとつのモノを長く使い続けるために努力してきました。ひとつ目は他に浮気しない強い意志、ふたつ目は安心してどこにでも行けるようにメンテナンスを怠らないこと。これらのことを行ったことを25年30年継続してきたことに自分でも驚いています。

子供たちよりも年上の車やバイク。ひとつのモノを長く使い続けることで、モノを大切にする心を子供たちに教えられたと思います。また、副産物として廃棄物を発生させないことでECOにもなっているのではないかと勝手に思っています。

ちなみに、25年乗り続けている車は日産マーチ（走行距離30万キロ）、30年乗り続けているバイクはホンダGB250クラブマン（走行距離10万キロ）です。改めて日本の工業製品の優秀さに感謝です。



☆☆☆ ちょっとひといき ☆☆☆



牧之原市相良地区 会長就任にあたって

牧之原市相良地区危険物安全協会会長

本 目 武 彦 (広報委員会委員)

本年5月の総会におきまして、牧之原市相良地区危険物安全協会の会長を仰せつかり、その職責の重さを感じているところであります。

消防業務の広域化に伴い、変遷した当会の歩みをご紹介させていただきます。

当会の前進であります相良浜岡御前崎地区危険物安全協会は、相良町外2町広域施設組合、相良浜岡御前崎消防署が昭和48年4月から業務を開始し、その5年後の昭和53年4月に、矢部勝美初代会長の下、195会員事業所のご加入下に設立され、活動を開始しました。平成25年4月に牧之原市相良消防本部が設立されると共に当会も従来の御前崎相良地区危険物安全協会から分離独立、また平成28年4月から事務局は静岡市牧之原消防署と名称変更され、現在に至っております。

さて、平成25年6月に静岡県が発表した第4次地震被害想定によれば、静岡県民の生活圏のほぼ全域が、震度6強から震度7の大きな揺れに、沿岸では地震直後から大津波の襲来することで、広域激甚災害が発生すると予想されております。私達会員事業所は牧之原消防署のご指導と、関係機関団体との連携を密にして、会員一同、心を新たにして本会の目的であります、危険物の取扱い管理の向上を計り、これに起因する災害防止に努めると共に、会員相互の親睦を図って参ります。

結びに、牧之原市相良地区危険物安全協会の更なる発展を誓い、お互いに切磋琢磨してまいりたいと思いますので皆様方の御協力を宜しくお願ひいたします。



【重油の流出想定、対応訓練】

消防署と危険物安全協会は7月26日、市内の萩間川河口で重油が漏えいした場合を想定し、駿河湾への流出を防いだ後、回収するまでの手順を実践しました。

☆☆☆ ちょっとひといき ☆☆☆



湖西市危険物安全協会の40周年記念にあたり

湖西市危険物安全協会会长

大 谷 勇

湖西市危険物安全協会は本年において創立40周年を迎えました。6月30日には関係する多くの皆様のご協力を頂き、無事に記念式典を執り行うことができました。

改めて40年間の歳月がどれほどなのかと自分自身の時間軸と比較してみたときに、その時間の長さに驚かされます。協会が設立された当時は中学生で幼さの残る少年が、今では白髪混じりでウエストサイズが○○cm増加したオヤジに姿を変えています。健康状態についても部活動で炎天下を走り回っても平氣でいたのは遠い昔、今では定期健康診断の後では必ず健康指導を受ける危うい状態へと変化してしまいました。

組織の誕生から終焉への道のりは人の一生のそれに類似した傾向があると聞きます。組織も人間も若い頃には元気一杯で積極的に多くの物事にチャレンジしますが、次第に活動が停滞してくると組織力の低下や体調不良が発生し、その寿命がやってきてしまします。湖西市危険物安全協会の管内では、この40年間において危険物に関する大きなトラブルは発生しておりません。このことは、これまで危険物の取扱業務に携わってきた担当者の皆様と、その安全体制をサポート頂いた湖西市危険物安全協会の皆様のご努力の賜物と思います。しかし、今後も無事故の実績を積み重ねていく為には、常に課題の本質を意識した取組を実施していく必要があります。

国内の産業構造の変化、世界経済の情勢等により、それぞれの企業が取組む方向は常に変動すると予想されます。そのことにより取り扱う危険物の種類や量が変化し管理の重要ポイントも変化します。又、ベテラン社員の退職や雇用形態に変化といった人材の入れ替わりにより、対応能力の変化も発生していると思います。このように常に発生する新たな課題の解決策を意識し活動を活性化することによって、危険物施設の無災害期間を更に延ばすことが出来るのではないかでしょうか。

そして、このような取組は少人数のメンバーで出来る事ではありません。これからも関連する皆様のお力添えを頂き、次世代へつなぐ取組を進めたいと思いますので、今後もご協力の程をよろしくお願ひ致します。

☆☆☆ 県内危険物施設の事故状況 ☆☆☆

1 危険物施設に係る火災等の事故発生件数

(年次別)

区分	25年		26年		27年		28年	
	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国
爆発	0	188	0	203	1	215	0	215
火災	2		1		1		6	
流出・漏洩	4	376	3	396	11	345	9	356
破損	0	177	0	219	0	173	0	179
その他	0		0		1		2	
計	6	741	4	818	14	733	17	750

2 近年における事故増加の主な要因

- ①火災：一般取扱所、製造所、給油取扱所等における管理不十分・確認不十分等の人的要因
- ②漏えい：給油取扱所、地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、一般取扱所等における危険物施設の老朽化等に伴う腐食・劣化の物的要因

3 県内の状況

県内の危険物等に係る事故は、平成26年は6件（危険物施設4件、死亡0人、負傷0人）だったが、平成27年は15件（危険物施設14件、死亡1人、負傷1人）、平成28年は20件（危険物施設17件、死亡0人、負傷2人）と事故が増加している。

4 平成28年の県内の危険物等に係る事故

(平成28年1月～12月)

発生年月日	発生場所	製造所等の区分	事故種別	事故概要	主原因	人的被害
H28.1.7	御前崎市	一般取扱所	火災	排気ファン軸受け部分からの火災	施行不良	なし
H28.2.1	掛川市	給油取扱所	その他	誤注油されたガソリン入り灯油の販売	故障	なし
H28.2.9	袋井市	一般取扱所	火災	焼戻炉のファンモーターが故障し、振動で炉内のスラッジがコンベア上に落下し、発火	故障	なし
※ 不明 H28.3.14 発見・覚知	浜松市	無許可施設	流出	給油設備のホースとノズル部分が離脱し、軽油が漏洩	不明	なし
H28.3.21	浜松市	一般取扱所	流出	エンジン性能試験装置の燃料供給ホース離脱により軽油が漏れ、ためます内の亀裂により屋外へ流出	維持管理不十分	なし
H28.3.23	裾野市	一般取扱所	火災	油圧装置の冷却装置の誤作動により、温度制御不能となり、発火した火災	操作確認不十分	なし

発生年月日	発生場所	製造所等の区分	事故種別	事故概要	主原因	人的被害
H28.4.6	御前崎市	一般取扱所	流出	補助ボイラーの移送配管圧力調整弁から漏洩	腐食疲労等劣化	なし
H28.4.8	御前崎市	一般取扱所	流出	ボイラーの移送配管ストレーナーから漏洩	故障	なし
H28.4.11	御前崎市	一般取扱所	流出	非常用ディーゼル発電機の懸れ腕フィルターから漏洩	施工不良	なし
不明 H28.6.17 発見・覚知	浜松市	屋内タンク貯蔵所	流出	屋内タンクからボイラーへの送油配管が腐食し、重油が流出	腐食疲労等劣化	なし
H28.7.5	浜松市	給油取扱所	流出	給油取扱所において、メンテナンス業者による油中ポンプの点検作業中、作業確認不十分によりガソリンが流出	操作確認不十分	なし
H28.8.9	沼津市	一般取扱所	火災	一般取扱所内の塗料装置で第4類第1石油類を取扱中、静電気火花が可燃性蒸気に引火した火災	維持管理不十分	なし
※ H28.8.28	焼津市	その他(運搬)	流出	高速道路を走行中のドラム缶を積載したトラックが前車両に追突したことによる危険物の流出事故	交通事故	軽症1人
※ H28.9.12	裾野市	その他(運搬)	火災	軽トラックの荷台に積載していた農薬が運搬中に化学反応により出火した車両火災	維持管理不十分	なし
H28.10.11	沼津市	一般取扱所	火災	油圧切断機内に混入したスプレー缶を切断中、スプレー缶内の可燃性ガスに引火したもの	操作確認不十分	なし
H28.10.26	富士市	給油取扱所	その他	給油取扱所において引火点の低いコンタミのおそれのある灯油を販売し流通させた事故	監視不十分	なし
H28.11.11	清水町	地下タンク貯蔵所	流出	遠方注入口から地下タンクへの埋設配管の腐食による重油の流出	腐食疲労等劣化	なし
H28.11.16	沼津市	屋外タンク貯蔵所	流出	屋外タンク貯蔵所の下鏡板の腐食によるトルエンの流出	腐食疲労等劣化	なし
H28.11.28	掛川市	給油取扱所	火災	運搬車両に積載したガソリン入りドラム缶から自家用給油取扱所の簡易タンクに荷卸し中、静電気火花がガソリンに着火した火災	操作確認不十分	なし

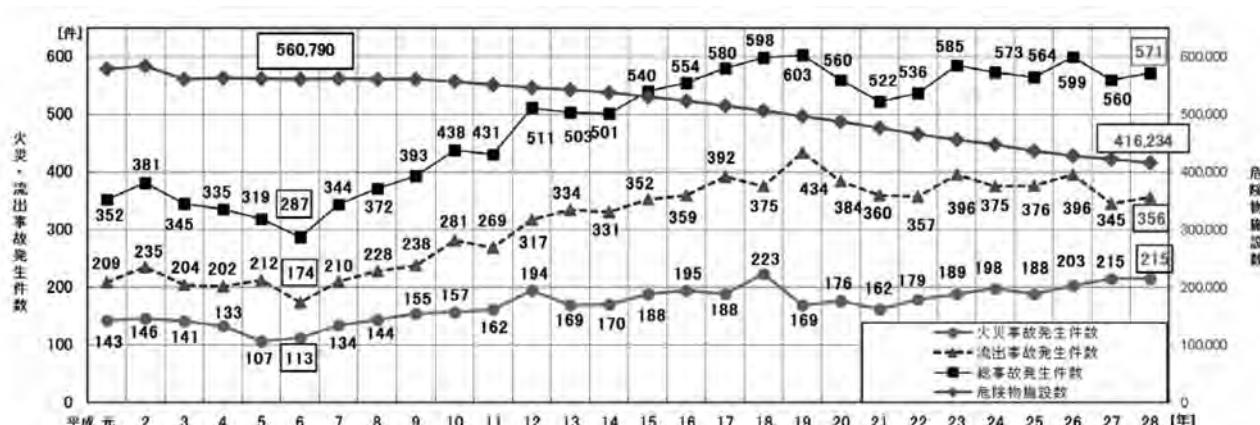
発生年月日	発生場所	製造所等の区分	事故種別	事故概要	主原因	人的被害
H28.12.13	富士市	移動タンク貯蔵所	流出	移動タンク貯蔵所のタンクが交通事故により破損し、灯油約30リットルが道路上に漏洩した事故	交通事故	軽症1人
計20件（爆発0件、火災7件、流出11件、その他2件）						死亡 0人 負傷 2人
(危険物施設の事故17件：火災6件、流出9件、その他2件)						

(※は危険物施設以外の事故)

(参考 全国危険物施設の事故状況)

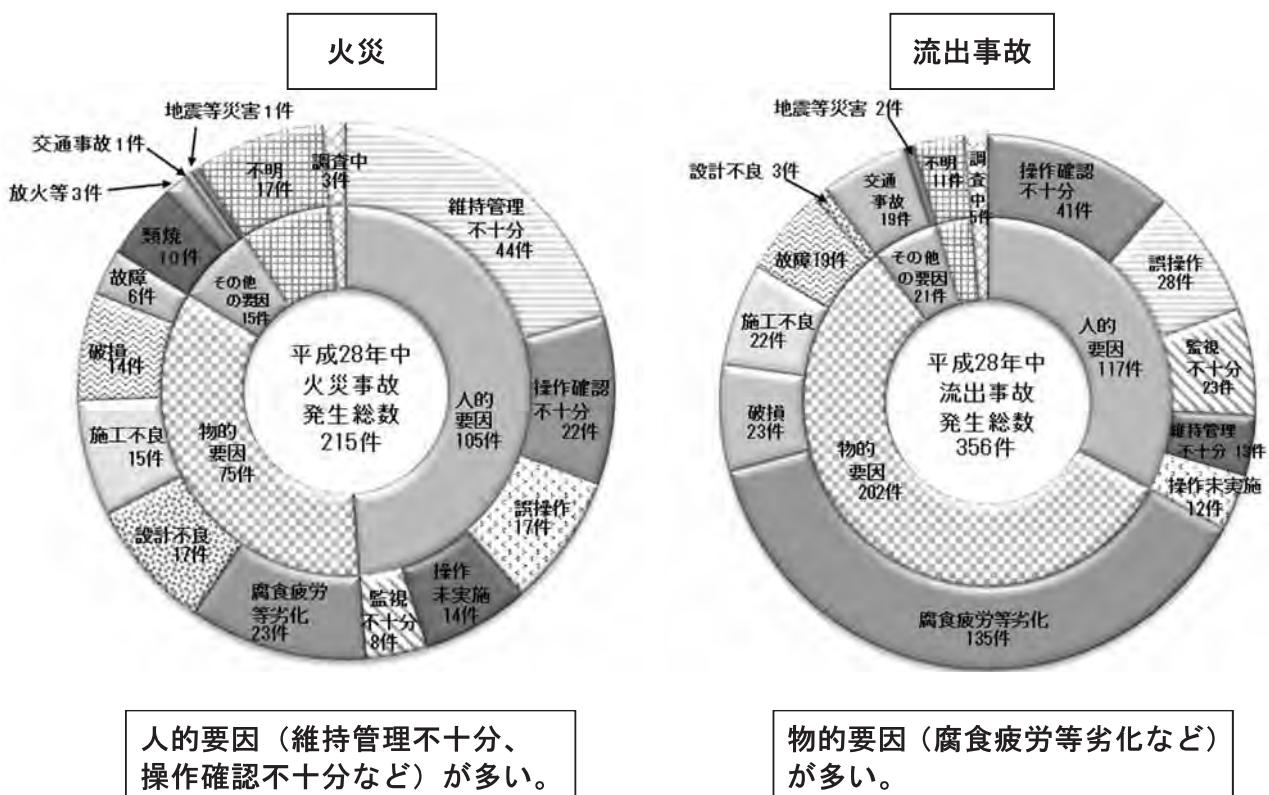
消防庁報道資料 「平成28年中の危険物に係る事故の概要」より

危険物施設における火災・流出事故発生件数及び危険物施設数の推移

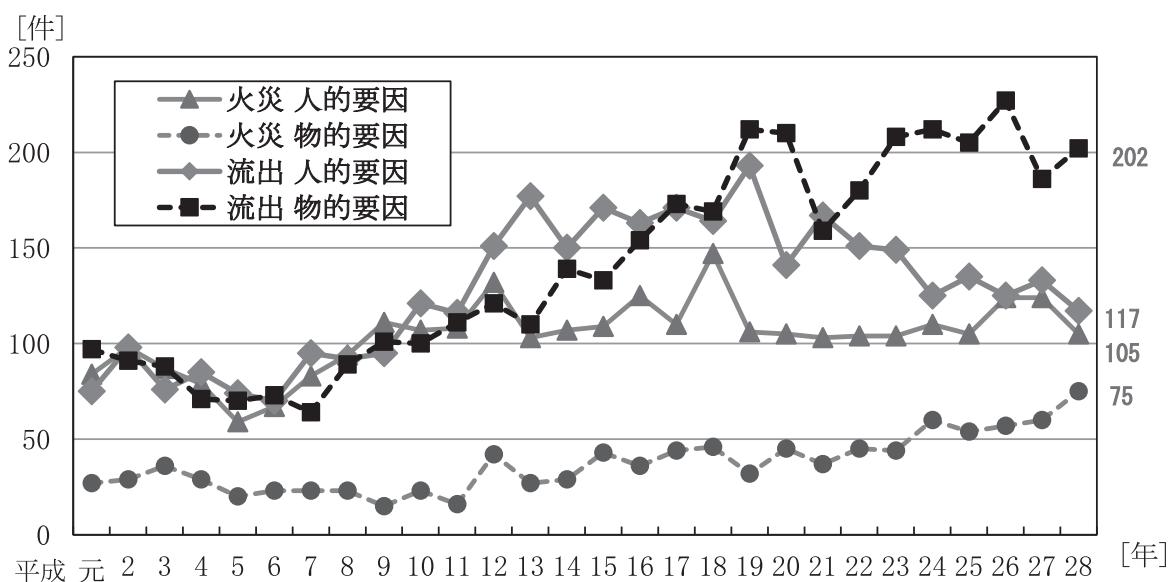


(注) 事故発生件数の年別の傾向を把握するために、東日本大震災その他震度6弱以上（平成8年9月以前は震度6以上）の地震により発生した件数を除いています。

平成28年中の危険物施設における火災・流出事故の発生要因



危険物施設における火災・流出事故の要因別発生件数の推移



(注) 事故発生件数の年別の傾向を把握するために、東日本大震災その他震度6弱以上（平成8年9月以前は震度6以上）の地震により発生した件数を除いています。

☆☆☆ ちょっとひとりき ☆☆☆



花 火

熱海市防火協会副会長

山 田 晃 弘（企画委員会委員）

夏の“熱海”といえば『花火大会』を思い浮かべる人が多く、熱海の風物詩になっています。それもそのはず、昭和27年に第1回目の海上花火大会を開催し、大会関係者の尽力もあり、大きな事故もなく平成29年夏の開催で66回目を迎えました。また、現在は夏だけではなく年間20回、春夏秋冬の四季折々の花火が楽しめます。

第1回目の花火大会開催は、昭和24年8月31日に「キティー台風」による高波の為、海岸地区140戸あまりの家屋が流失する被害に見舞われ、翌昭和25年には「熱海駅前火災」、さらに10日後には中心街の979戸を消失した「熱海大火」に見舞われ、その後の復興に向け、地元市民による涙ぐましい努力が続き、街の復興とその努力に報いるべく、花火を打上げたのが始まりです。以来、その伝統は受け継がれ、年間を通じ開催されるようになり、最近では20号玉の打上も行っており、玉の外径は約57cm、開かせる高さは約600mで玉が開いた直徑は約500mにもなります。日本の花火の特徴は大きく開くのが特徴だそうです。



現在の観賞用の花火が登場したのは江戸時代に入ってからです。1589年（天正17年）7月、伊達政宗が鑑賞した記録があり、1613年（慶長18年）の夏、イギリス国王ジェームス1世の使者が駿府城を訪れた際に、徳川家康に花火を見せたという記録が残っています。これを機に花火は将軍家をはじめ諸大名の間で流行したそうです。

この流行を聞き、大和国篠原村から江戸に出てきた弥兵衛という人が、日本橋横山町に「鍵屋」の看板をあげ、民間の花火専門業者として活躍しています。その後鍵屋7代目の時に、その職人頭清七が独立し「玉屋」をつくりました。「たまや～」「かぎや～」はここからきているのですね。

明治に入り明るい色や色彩が取り入れられ、大正時代は飛躍的な進歩を続け花火史上に名を残す名花火師も登場します。そこから年月を経て、現在では音と光によるコンピューター制御による秒単位の打ち上げなど花火の色も様々に音と光による多彩な変化を遂げています。

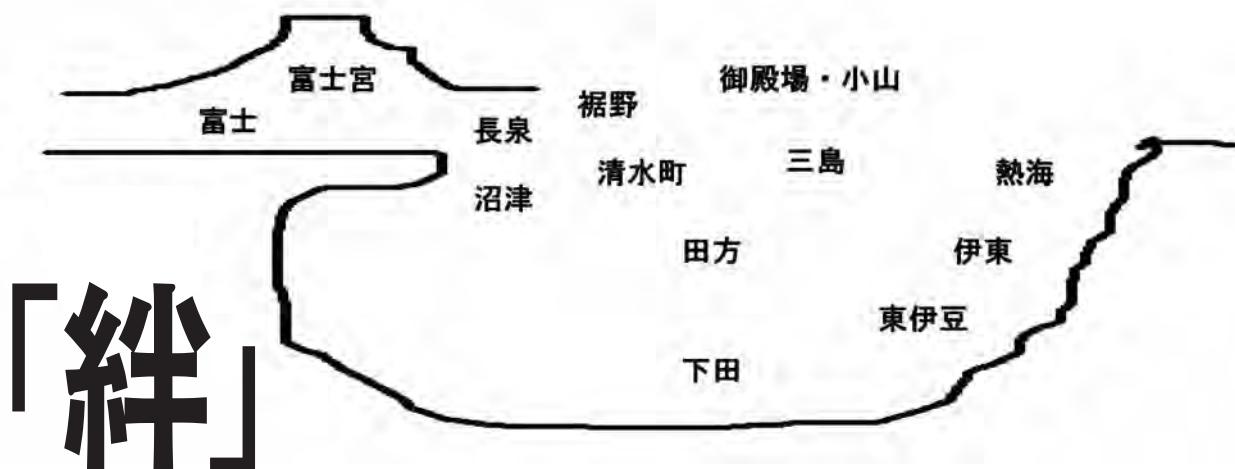
通信手段として始まり時代と共に進化していった花火ですが、第二次世界大戦中は花火の製造も禁止されましたが、昭和21年に米国独立記念日に花火が打上げられ、それから復活しています。



江戸時代から日本人に愛され、家族・友人などと夜空を見上げ一瞬で消える花火に思いを馳せる事が出来るのも平和な時代を象徴しているのではないかと思います。

☆☆☆ 危険物安全協会連絡会だより ☆☆☆

静岡県東部地区危険物安全協会連絡会



平成29年度東部地区危険物安全協会連絡会も、例年どおり役員及び幹事が人事異動に伴い入れ替わり、新メンバーでスタートしました。永年、当連絡会に貢献していただいた方々にはこの場をお借りいたしまして感謝申し上げます。

さて、本年度最初の事業は恒例により、東危連幹事会を5月26日に沼津市のF D I バンケットホールにて開催しました。人事異動によりメンバーが入れ替わりましたので、初めに自己紹介を行い、東危連総会の打ち合わせ等を行いました。その後、最近の危険物規制事務等に関する情報交換や東危連の事業等についても話し合い、おおいに親睦を深めることができました。

6月2日には、三島市のみしまプラザホテルにて、正副会長会議を開催し、新副会長の高橋様のご紹介後、通常総会における役割等の打合せを行いました。

また同日の6月2日、3日には、三島市同ホテルにて、県危連の近藤常務理事をお招きし、通常総会を開催しました。中島会長のあいさつの後、各議題について熱心に審議していただきました。

研修視察は、三島市の東レ株式会社総合研修センター様のご厚意により、同センターの屋内において、東レ株式会社の歴史、そして現在の製品、資料、映像を視察させてもらいました。

この東レ株式会社は、1926年創業の歴史ある企業で、人材育成を重点においた会社理念のもと総合研修センターは1966年に開所されました。センター内には、研修棟や宿泊棟、582名が収容できる大講堂などの施設があり、目的に応じた研修を集中的に行うと共に、施設全体をゆったりつくり、集中と創造性を支えるリラックス、リフレッシュ空間も充実させています。

また、企业文化フロアでは、航空機のボディーに使用されている炭素繊維素材や、自動車、衣類、医療分野に至るまで多岐多様な製品が展示されており、各ブースごとに製品が完成するまでのプロセスなどの説明を受けました。

研修会の終了後は、三島市のみしまプラザホテルで懇親会を開催しました。会長、副会長をはじめ、ご来賓の方々や、地区協会の会長、幹事など多くの方が参加し、ピアノとバイオリンの生演奏や抽選会等、和やかに意見交換を行う事が出来ました。

以下に本年度の事業を紹介します。

1 第1回幹事会

- (1) 月 日 平成29年5月26日(金)
- (2) 場 所 沼津市 F D I バンケットホール
- (3) 議 題
 - ア 平成28年度事業報告及び決算報告
 - イ 平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）
 - ウ 危険物事務事業等に関する情報交換等
 - エ 静岡県危険物安全協会連合会等の表彰者の調整
 - オ 東部地区危険物安全協会連絡会通常総会の役割等の調整その他

2 正副会長会議

- (1) 月 日 平成29年6月2日(金)
- (2) 場 所 三島市 みしまプラザホテル
- (3) 議 題
 - ア 平成28年度事業報告及び決算報告
 - イ 平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）
 - ウ 東部地区危険物安全協会連絡会通常総会の調整

3 平成29年度（第39回）通常総会

- (1) 月 日 平成29年6月2日(金)
- (2) 場 所 清水町 ホテルエルムリージェンシー
- (3) 議 題
 - ア 平成28年度事業報告、決算報告及び監査報告
 - イ 平成29年度事業計画及び収支予算

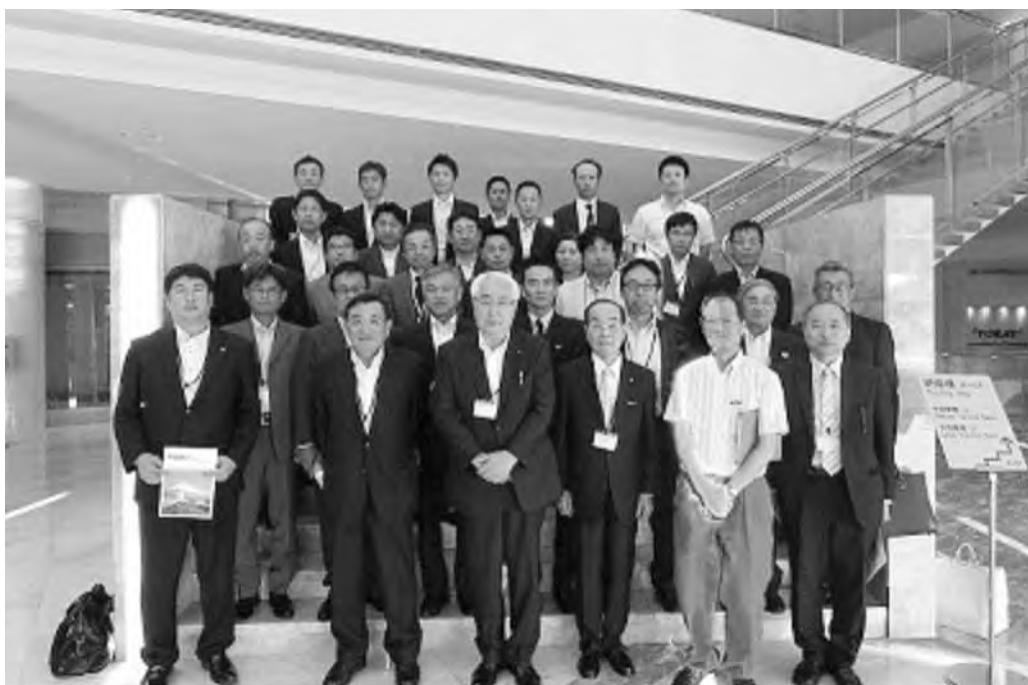


平成29年度（第39回）静岡県東部地区危険物安全協会連絡会通常総会

4 視察研修

- (1) 月 日 平成29年 6月 2日(金)
- (2) 場 所 三島市 東レ株式会社総合研修センター
- (3) 研 修

ア 東レ製品の見学
イ 製品開発から実用までのD V D視聴



東レ株式会社 総合研修センター

5 幹事研修会

- (1) 月 日 平成29年10月13日(金)
- (2) 視察場所 山梨県立リニア見学センター

6 第2回幹事会

- (1) 月 日 平成30年3月2日(金)
- (2) 場 所 沼津市 F D I バンケットホール
- (3) 議 題
 - ア 平成29年度事業報告及び収支決算見込み報告
 - イ 役員改選について
 - ウ 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）
 - エ 東部地区危険物安全協会連絡会通常総会の役割等の調整その他
 - オ 危険物事務事業等に関する情報交換等

**あなたなら
無事故の着地
決められる！**

☆☆☆ ちょっとひといき ☆☆☆

山 登 り

島田・北榛原地区危険物安全協会副会長

若 尾 秀 元 (広報委員会委員)

8月上旬、北アルプスの北穂高岳と奥穂高岳を、高1の息子と三泊四日でゆっくりと登ってきました。幸いお天気にも恵まれて、頂上からの大展望、満天の星、高山植物、雷鳥を見るなど、夏山を満喫することができました。

私は、40年程前に山登りを始めたのですが、間にブランクもありましたが、夏の南・北アルプス、春・秋・冬の低山歩きを、年に数回続けています。特に、真夏に南アルプスや北アルプスに登るのを、年に一度の楽しみにしています。何といっても、3000m級の稜線からの展望は最高ですし、標高が高いので涼しい（寒いくらい）のも魅力です。テントや食料を背負って登る体力もないで、食事つきの山小屋に宿泊するのですが、ヘリコプターで荷揚げしているため物資は豊富で、到着後の冷えたビールが最高の楽しみです。

近年は、日頃の運動不足による体力低下で、長い急坂を登っている時、下りで膝がガクガクする時、何時間も歩いて疲れた時などは、もう山登りはやめようとか、何でこんなことやっているのだろうと思うこともあります、何故かまた山に行きたくなります。年齢とともに体力が落ち、息子に負けていることを実感させられ複雑な心境でしたが、山登りの魅力は衰えることはありません。

今回は、標高差約1400mを7時間位で登る計画を立てました。急坂ではなかなか進みませんが、暫くしてから振返ると登ってきた高さを感じることができます。本当に一步一歩の積み重ねですが、頂上に到着した時の「ヤッター！」という達成感は何ともいえません。山登りは、自分の体力やペースに合わせて計画できますので、万全な準備と慎重な行動で、安全には十分留意して、まだまだ長く山登りを続けて行きたいと思っています。



☆☆☆ 危険物安全協会連絡会だより ☆☆☆

中部地区危険物安全協会連絡会



あなたなら 無事故の着地 決められる

国、県及び市町は、これまで防災体制を強化するため様々な対策を講じてきましたが、先ず重点事項として取り上げた代表的なものが建物の耐震化の推進が挙げられます。これは、自然災害などが発生した際、家屋倒壊による死傷者を少しでも減らすことを一番に考えた対策がありますが、同時に住居の被害が少なければ、指定避難場所に避難者が殺到することを軽減する目的もあります。震災直後の一時避難はやむを得ないとしても、耐震診断の結果がよければ、すぐに避難所生活から在宅避難に移行することができます。

次に家具の固定化です。耐震化によりせっかく建物が無事であっても、家具の転倒により建物内が破壊されることは意味がありません。家屋が倒壊するよりも家具が転倒する確率の方が遥かに高いことは明白であります。実際に過去の災害事例を見ると、亡くなった原因のほとんどが圧死によるものです。津波避難のためできるだけ海岸から離れることや高所への移動も当然大事ですが、避難の前に住宅内で被害を受けては次の行動がとれません。また、速やかに在宅避難に移行する上でも家具転倒防止は重要になります。

その他に重点を置きたいのが非常食です。近年では非常持出品と非常備蓄品という概念に分け、非常持出品は、文字どおり避難するとき持ち運びが容易で、震災で電気・ガス・水道が使えなくても、調理することなしに簡単に飲食が可能な3日分程度の非常食です。非常備蓄品は、住宅の被害が少ないことが前提ですが、支援物資に遅れや届かないことを想定して、あらかじめ1週間分ほどの食糧を自宅に備蓄しておくものです。最近ではローリングストックという備蓄方法が勧められており、大量購入した非常食を消費期限が迫った時に一斉に買い替えるのではなく、購入、一部消費、消費した分の買い足しを繰り返すものです。これにより非常食として備蓄できる品も多種多様化しております。

このように、東海地震や南海トラフの巨大地震が現に発生したわけでも経験したわけでもありませんが、前例の検証や災害が発生した時の状況をイメージすることで危険を予知し、その対策を図ることが危機管理といわれているものです。

当連絡会の管内におきましては、これまで会員の皆様の徹底した安全管理のもと危険物が起因する大事故は発生しておりませんが、これに慢心することなく、今後も無事故の継続と危機管理意識の向上に努めていきたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

【平成28年度の主な事業】

幹事会

各地区協会の事務局員が参加し、協会事業の円滑な推進等について協議するとともに、危険物規制事務に関する意見交換や研修会等の情報共有を積極的に行い、危険物施設での事故・違反の防止を図っています。

【第1回幹事会】

- 〈日 程〉 平成28年5月13日(金)
- 〈会 場〉 静岡市吉田消防署
- 〈議 題〉 平成27年度事業報告、収支決算報告
平成28年度事業計画、収入支出予算
平成28年度以降表彰枠
役員選出輪番
総会、幹事会の開催地
危険物規制事務に関する情報交換 他



幹事会風景

【第2回幹事会】

- 〈日 程〉 平成28年11月25日(水)
- 〈会 場〉 島田市地域交流センター「歩歩路」
- 〈議 題〉 平成28年度事業状況、予算執行状況報告
平成29年度事業計画
表彰枠の確認
役員選出輪番
危険物規制事務に関する情報交換 他

平成28年度総会

静岡県中部地区の危険物安全協会及び防火協会等が、事務事業に関する情報交換と連絡協調等の交流に努めることにより、各地区協会相互の事務事業の円滑な推進・発展と会員相互の親睦を図ることを目的としており、会則の変更、事業計画及び事業報告、予算及び決算、その他運営上重要な事項に関して決議を行います。

〈日 程〉 平成28年 6月10日(金)

〈会 場〉 藤枝市「はれの季 小杉苑」

〈来 賓〉 (一財)静岡県消防試験研究センター静岡県支部 支部長 中西芳弘 氏

(一社)静岡県危険物安全協会連合会 事務局長 近藤 聰 氏

〈議 題〉 平成27年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告

平成28年度事業計画、収入支出予算

役員の改選

中危連会長、県危連理事、県危連役員選出輪番

中危連総会・幹事会の開催地



来賓、役員（会員）及び事務局の皆さん

☆☆☆ ちょっとひといき ☆☆☆

I LOVE 磐田

磐田市危険物安全協会副会長

永 田 清 也 (広報委員会委員)



私は、幼稚園から小、中、高、就職と、磐田から一步も外に出た事のない人間です。管理部門の業務が長く、磐田市危険物安全協会への携わりも15年以上が過ぎようとしています。

その間、創立40周年、50周年と2回の記念行事に関わらせて頂き、磐田への強い思いが当協会を務める糧となっています。そんな私ですが、磐田の弱小高校の野球部の一員として、三年間校歌を聞けずに高校

野球を終えました。その悔しさから、今年も、茹だるような暑さの中、球場へ足を運び、母校の後輩たちの直向なプレーに熱い声援を送り続けました。

試合は残念な結果となりましたが、現役の頃から40年以上球場応援を続け、勝っても、負けてもあの日の自分に帰っていきます。

時間の流れとともに、球児は、お兄さんから、先輩、後輩、そして息子の年代となりましたが、本質にあるのは、あの夏の自分が重なっている事です。母校の校歌を聞く為に、そして、その先にあるのは、憧れの甲子園。ただ、近隣の市から出場校が有る中、磐田から、過去一度も甲子園に出場した高校はありません。10年程前までは、そのうちに、何処かが行くだろうと高をくくっていましたが、最近、生きているうち、磐田から甲子園に出場する高校があるのかと思うようになりました。

「I LOVE 磐田」は、野球に限った事ではありませんが、もしも、母校が、磐田のどこの高校でも甲子園に出たら、そんな日を願い、来年もユニフォームを着て、球場に足を運んでいる事と思います。

いつかは、必ず来ると信じ、その瞬間「I LOVE 磐田」の思いが溢れている事でしょう。



☆☆☆ 危険物安全協会連絡会だより ☆☆☆



西部地区危険物安全協会連絡会

平成28年度西部地区危険物安全協会連絡会は、会員並びに幹事が各地区協会の改選又は異動により、メンバーも入れ替わりスタートしています。

退任されました会員や幹事の皆様には、長年に渡り当連絡会に貢献いただきました事に感謝申し上げます。

さて、当連絡会管内においては、昨年度危険物に起因する大きな火災等の事故は発生しておりません。これもひとえに会員皆様の安全意識の向上や安全対策の活動に取り組んでいる結果だと思います。

当連絡会の平成28年度主な事業については、6月22日(水)に県危連の近藤事務局長並びに湖西市消防本部の山本消防長にご臨席を頂き総会を開催いたしました。

研修としましては、9月15日(木)に浜松市防火協会が主催しました、「がんばっぺ！オラの大好きな日本・震災にも負けない日本の素晴らしさ」についての講演を聴講しました。講師は、タレントのダニエル・カール氏で、参加した会員からは、防災対策の重要性を認識することができ、震災後の復興に向けた日本人の思いと、互いに助け合う思いやりについて、改めて感じさせられました。

視察では、1月27日(金)に裾野市トヨタ自動車(株)東富士研究所内の危険物施設である、ヘリポート給油所を視察しました。

当連絡会は、今後も各協会相互に連絡協調を図り、より実りある連絡会としていく所存です。

平成28年度に実施した事業についての詳細については次のとおりです。

1 総会・会議関係

(1) 総 会 平成28年 6月22日(水)

オークラアクティティホテル浜松で開催され、平成27年度事業報告・収支決算、役員改選及び平成28年度事業計画案、収支予算案等について承認されました。

(2) 幹事会議

次のとおり3回の幹事会により、事業の円滑な推進や地区協会の発展を目的とした情報交換等を行いました。

○ 第1回幹事会 平成28年 5月 6日(金) 於：浜松市消防局

- 第2回幹事会 平成28年8月19日(金) 於:浜松市消防局
- 第3回幹事会 平成29年2月17日(金) 於:浜松市消防局

(3) 連絡会議 平成28年11月22日(火)

オークラアクティティホテルで連絡会議を開催、平成27年度の中間事業報告及び平成28年度の事業方針等について審議し、会議終了後、懇親会が開催され和やかな雰囲気の中、情報交換を行いました。



挨拶：鈴木裕司会長

2 研修会関係

- (1) 会員・幹事研修会 平成28年9月15日(木) 於:浜北文化センター 小ホール
タレント ダニエル・カール氏による「がんばっぺ！オラの大好きな日本 震災にも負けない日本のすばらしさ」の講演を聴講しました。



防災講演会「講師：ダニエル・カール氏」

(2) 会員・幹事視察研修会 平成29年1月27日(金) 於:裾野市御宿
トヨタ自動車(株)東富士研究所内の防災体制及びヘリポート給油所等を視察しました。



車両展示室にて

(3) 幹事研修会 平成28年8月19日(金) 於:浜松市消防局
各地区協から規制事務に関する事例について、情報交換を実施しました。

☆☆☆ 地区協会の広場 ☆☆☆

御殿場市小山町防火安全協会

◎小山町の紹介

小山町は、静岡県の北東にあり、東を神奈川県、北西を山梨県に接している県境の町です。

富士山頂を町域に含み、豊かな自然に恵まれ、また「金太郎生誕の地」として知られています。人口は約1万9千人、面積は135.74km²で東西に長く伸びた町です。

良質で豊富な地下水に恵まれているため、ワサビや水掛け菜などの生産が盛んで、水田も多く広がっています。

町内には東名高速道路や国道246号が通り、首都圏から100km圏内という利便性と、緑豊かな自然を生かし、定住促進や子育てしやすい環境づくりに力を注いでいます。

平成32年度には、新東名高速道路の御殿場ジャンクション以東が開通します。

町では、これらを踏まえて、首都圏などからのアクセス性向上に合わせ、工業団地や大規模施設園芸団地、住宅団地の創出をはじめ、観光交流施設の誘致など、地域資源をフル活用した地方創生への取り組みを進めています。

「人が集まり、住み、交流するまち」「金太郎のような元気なまち」を目指します。



平成24年8月1日。町制施行100周年を記念して、
金太郎に「特別住民票」が交付されました



おやまの伝説として語りつがれてきた「足柄山の金太郎」は、町の英雄。町内には、金太郎生家の跡地に建つ金時神社をはじめ、金太郎にまつわるさまざまな遺跡、言い伝えなどがあります。

また、金太郎の名を付けたトマトや菓子、ふとんなどを小山町ブランドとして全国にPRしています。



小山町観光親善大使「大砂嵐金崇郎関」と記念撮影



金太郎生家の跡地に建つ金時神社。毎年5月3日に
「富士山金太郎春まつり」が開催される



「日本さくら名所100選」に選ばれた富士霊園のサクラ



富士山須走口登山道ふじあざみラインで開催される自転車のロードレース



おやまの夏の風物詩。川下りレース「おやまDEどんぶらこ」は、富士山金太郎夏まつり昼の部で開催



国道246号沿いにある「道の駅ふじおやま」
おやまの特産品はここで買えます



富士山の眺望が素晴らしい「誓いの丘」。
「誓いの鐘」を鳴らして愛を誓おう♪



国登録有形文化財「豊門公園西洋館」



豊かな水の恩恵。特産品の「水掛け菜」

【世界遺産の麓のまち御殿場】

御殿場市は、世界遺産富士山と箱根山系の間に位置し、豊かな自然に恵まれた高原都市です。



「御殿場」という地名は、元和2年（1616年）に、幕府から、徳川家康公が駿府から江戸に通行する際の宿泊所としてこの地に「御殿」を造ることを命じられ、造営したことによ来しています。

御殿場市といえば、世界遺産富士山です。私たちの生活は富士山とともにあります。

標高約500メートル、雄大な富士山の景観が楽しめるとともに、年間の平均気温が約13度と比較的冷涼な地域であることから、夏の避暑地や別荘地としても人気があります。

富士山のビューポイントや日本を代表する集客施設「御殿場プレミアム・アウトレット」、「御殿場高原時之栖」などに多くの観光客が訪れています。高原の空気の中でのハイキングやゴルフ、乗馬、工場見学や収穫体験など、体験型レジャースポットも人気があります。

また、本市の魅力の一つとして、豊かで清らかな水が挙げられます。富士山に降った雨や雪解け水が、長い年月をかけ滌過されながら下方へと流れ続け、麓から湧き出しています。

この湧水は、全国的に評価の高い米「ごてんばこしひかり」、全国で毎年表彰されるわさび、水かけ菜といった農作物、お酒や豆腐など、私たちに多くの恵みをもたらしてくれています。



皆さん、御殿場に来て、富士山麓の高原の風を楽しんでください。



御殿場みくりやそば

この地方で古から客人に振舞つたおそばは、自然薯をつなぎに使った麺と、鶏肉、人参、しいたけの具が入ったつゆが特徴



ごてんば魅力☆宣伝部
部長 ごてんばこめこ



次長 ミクリン

御殿場のお祭り



「わらじ祭り」

「良縁成就」「健脚」を
祈りわらじ娘が大わら
じ神輿を担ぎ練り歩く
お祭



「富士山太鼓まつり」

富士山の麓で、
大太鼓の音が響き
わたります

御殿場のゴルフ場



市内のゴルフ場は、富士山を眺めながらプレーが
楽しめます。
ショートコースを含め10のゴルフ場は名コースば
かりです。

秩父宮記念公園



秩父宮両殿下のご別邸を公園として公開していま
す。両殿下が愛された山野草や四季折々の花々を
楽しむことができます。

東山旧岸邸



岸信介元首相の邸宅。伝統的数寄屋建築と庭園の
美しさが魅力です。
隣接のどらや工房も趣があります。

富士山樹空の森



標高634m、スカイツリーと同じ高さにある施設で
す。天空シアターや、パークゴルフ、アスレチック、
隣接の温泉施設など、ご家族・お友だちと楽
しい時間を過ごすことができます。

富士山御殿場口登山道



夏の富士登山をはじめ、新緑の春や紅葉の秋に楽
しい自然休養林ハイキングも人気です。

【御殿場市小山町防火安全協会の紹介】



昭和40年8月に危険物の管理及び安全な取扱の向上と災害予防を目的として、石油商業組合で「御殿場市小山町危険物安全協会」が発足され、LPG協会等を合わせ、事業の健全なる振興発展と社会公共の福祉増進に寄与してまいりました。

また、昭和54年3月には、事業所における防火管理の向上と火災予防の徹底を図るために「御殿場市小山町防火協会」が設立され、火災予防思想の普及、防火管理体制の充実強化に努めてまいりました。

この様に、両協会ともそれぞれの協会運営をしてまいりましたが、両協会を統合し、より充実した事業を開拓するため、両協会がお互いに発展的解散を行い、新たに「御殿場市小山町防火安全協会」が平成16年5月23日に設立され、当防火安全協会も発足14年目を迎え、多岐にわたり活動を開拓しています。

主な事業として、定例総会、危険物取扱者試験特別講習、危険物安全週間街頭広報、普通救命講習会、危険物施設定期点検記録簿記載状況確認、保安指導員研修、消防技術研修会、幼児防火・交通安全パレード、会員視察研修会、会報の発行などを行っています。

今後も、「御殿場市小山町防火安全協会」の更なる強化と発展を図っていきます。



富士宮市防火安全協会



◎協会の紹介

当協会は、現在551事業所で構成され、事業所における防火・危険物管理の向上と火災予防の徹底を図るとともに、消防機関と密接な連携を保ち自主的な防火体制を促進し、あわせて会員相互の融和親睦を深め、もって事業の健全なる振興発展と社会公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

昭和40年に富士宮市危険物安全協会が発足し、昭和48年富士宮市芝川町危険物安全協会に名称変更、昭和59年富士宮市芝川町防火協会が発足、平成4年に2つの協会が統合し富士宮市芝川町防火安全協会となり、平成22年富士宮市と芝川町の合併に伴い富士宮市防火安全協会と名称をあらため、創立25周年を迎えました。

◎協会の主な事業

通常総会

決算、予算、事業計画案などの審議や定例表彰などを行っています。



視察研修

会員各自が防火・防災に対する見分を広め、各事業所における自主的な防災体制の促進と会員相互の親睦を深めています。



甲種防火管理新規講習

防火管理業務遂行のため、年2回実施し有資格者を育成しています。



普通救命講習

救命の連鎖における一次救命処置のため、講習を実施し修了証を交付しています。



消防技術競技大会

防災意識の高揚を図るとともに、万が一火災が発生した場合、初期消火・通報・避難誘導が速やかに行われるよう自衛消防の充実を図る目的で、消火器の部・屋内消火栓の部を実施しています。(60チーム114人参加)



消防フェア

春季全国火災予防運動週間の一環として、防火思想の高揚と啓発に活用するため小・中学生を対象に募集した防火ポスターの表彰・展示や消防車両の展示、消火器・煙体験など火災予防広報を含めた消防フェアを開催しています。



【富士宮市の紹介】



富士宮市は、富士山西南麓に位置し、平安初期に造営された富士山本宮浅間大社の門前町として発展したまちです。

平成22年旧富士郡芝川町と合併し、人口は約13万4千人。面積は389.08平方キロで富士山麓の4分の1を占めています。

世界遺産となった富士山のすそ野に広がるまちとして、全国的に有名な富士宮やきそばや全国屈指の生産量を誇るにじます養殖など、多数の観光資源を有するまちです。

富士山本宮浅間大社

全国の浅間神社1,300余社の総本宮で、富士信仰の中心地として知られています。社伝によれば9世紀頃から信仰を集めたと伝えられています。

本殿は徳川家康による造営で「浅間造」という独特の神社建築様式であり、国の重要文化財に指定されています。



白糸の滝

富士山の湧水が幅約150メートルにわたり噴出しています。富士講の開祖とされる長谷川角行が修行した地として、かつては富士講を中心とした人々の巡礼・修行が行われた地とされています。



富士宮やきそば

第1回、第2回とB-1グランプリを連覇した富士宮やきそばの最も大きな特徴は、噛みごたえのある麺のコシ。富士宮やきそばの麺は、蒸した後、強制的に冷やし、油で表面をコーティングしています。製麺所は4工場、やきそば店は約150店舗あります。

にじます

市の特産品であり、市町村単位では全国で一、二を争う生産量を誇ります。水がきれいな富士宮市ではとりわけ養殖が盛んになりました。

静岡市防災協会

静岡市防災協会の成り立ち

設立

平成18年4月に旧静岡市危険物安全協会と旧清水市の防火協会が合併し、「静岡市防災協会」を設立。

平成21年4月より旧庵原危険物安全協会・静岡市の南防火管理協議会が加入し現在に至る。

組織目的

防火・防災思想の普及及び啓発を基盤とし、会員の安全管理意識の発揚のもと、事業所諸施設の防火・防災に係る安全対策の強化を推進し、火災・地震等による被害の軽減化を図り、もって地域社会への安全責務を果たすとともに、公共の福祉の増進に寄与することを目的とする組織です。

静岡市防災協会の主な行事

6月 定期総会

毎年6月に定期総会を開催しています。

定期総会では、優良事業所の表彰も行っています。



会長あいさつ



表彰者記念撮影

7月 普通救命講習会

いざという時の為に！ 7月に2回実施しています 毎回大盛況です。



9月 防災活動講習会

毎年暑さにも負けず、会員事業所の方の指導で講習を受けています。



準備運動



水消火器操法



応急手当・119 通報訓練



小型ポンプ操法

11月 消火競技大会

事業所の名誉にかけてがんばっています！



小型ポンプ操法



屋内消火栓操法

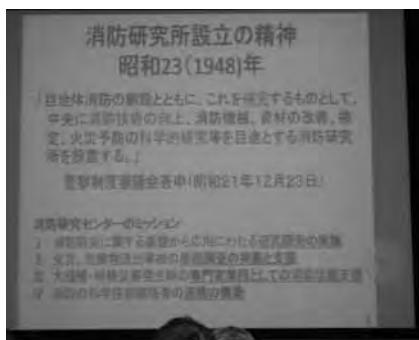


水消火器操法

10月 他都市視察研修会・防災講演会



石巻へ



消防研究センターへ





橋本五郎 氏



長尾年恭 氏

1月 新年意見交換会

年の初め会員の情報交換会を行っています。



会長挨拶



懇談風景

御前崎市危険物安全協会

当協会は、昭和53年4月に相良浜岡御前崎地区危険物安全協会として発足しました。

平成16年4月に御前崎町と浜岡町が市町村合併し、翌年の平成17年に相良町が榛原町と合併し牧之原市となりました。このため、地区協会の名称が御前崎相良地区危険物安全協会へ変更し、平成25年5月に相良地区会員は新たに発足した牧之原市相良地区協会へ移籍いただき、御前崎市危険物安全協会へと名称変更し現在に至っています。

本会は、危険物の取扱い及び管理の向上を図り危険物災害の防止に努め、もって産業の健全なる振興発展と社会公共の増進に寄与するとともに会員相互の親睦を図ることを目的としております。

主な事業は、毎年5月の定期総会、講演会、研修会、訓練などを実施しています。

視察研修（愛知県小牧市日本ガイシ㈱）



危険物流出拡大防止訓練（オイルフェンス）



危険物講習会



危険物流出拡大防止訓練（オイル回収）



【御前崎市の紹介】

御前崎市は「静岡県の最南端」に位置し、面積は約66km²で人口約3万3千人の小さな市です。

市のブランドメッセージとして

「海Go！風Go！食べてごう Oh!MyZaki」

を掲げてシティプロモーション事業を展開しています。

強い風と波はサーファーたちを魅了し浜岡砂丘の風紋やイモ切り干しなどの風情と恵みをもたらしています。

「食べてごう」の（Go）は「食べてごらん」とゆう意味の方言です。



御前崎サンロード



御前崎灯台



渚の交番



浜岡砂丘



あらさわふる里公園



海鮮なぶら市場



道の駅 風のマルシェ



クエ姿造り



遠州夢咲牛

御前崎サンロードは遠州灘海岸沿いの道で、駐車場も多く海にはサーファーをよく見かけます。渚の交番の横にはおしゃれなカフェがありドリンクや料理が堪能できますし、遊歩道があり灯台にも登れ(中学生以上200円小学生以下無料)風は強いですが景色は最高です。風紋が美しい砂丘。なぶら市場には名物しらすアイスや海産物。風のマルシェには新鮮なイチゴやトマトなどの農産物。あらさわふる里公園は夢咲牛のB B Q、季節の花が見事です。

遠州七不思議

遠州七不思議（えんしゅうななふしぎ）は、静岡県遠州地方に伝わる昔話ですが諸説が七つ以上あり、中には御前崎市に関連する話もあります。

（夜泣き石・桜ヶ池の龍神・池の平の幻の池・子生まれ石・三度栗・京丸牡丹・波小僧・片葉の葦・天狗の火・能満時のソテツ・無間の鐘・柳井戸・他）

桜ヶ池の龍神

桜ヶ池は静岡県指定の名勝地です。

毎年秋の彼岸の中日（秋分の日）に、静岡県指定無形民俗文化財である「桜ヶ池のお櫃納め」が行われます。

平安末期、比叡山延暦寺の高僧・皇円阿闍梨が56億7千万年後の弥勒菩薩出世間を待って悟りを開かんがため龍蛇と化し桜ヶ池に入定し、弟子の法然上人（浄土宗開祖）がこの池に臨みお櫃に赤飯を詰めて供え、師の法要を営んだ事が起源とされています。長野県の諏訪湖と地底で繋がっているとの説もあります。



池宮神社の鳥居と桜ヶ池



氏子の桜ヶ池遊泳団による神事

波小僧

波小僧は御前崎市「ゆるきゃら」の「なみまる」のモデルです。

昔、漁師に捕えられた波小僧が、海へ逃してくれた恩返しとして、天気の変わり目を大きな音で知らせるようになったと伝えられています。

音の方角や高低によって天気が予知できるといわれており、南東から聞こえる時は雨、極端に東なら台風、西南なら天気が回復し晴れ。環境庁が定めた「日本の音風景100選」にも選ばれています。



波小僧の像（浜岡砂丘入口）



ゆるきゃら：なみまる&ふうちゃん

NHK大河ドラマ・おんな城主直虎（柴咲コウ主演）で、直虎の支えとなった新野左馬助公（刈谷俊介出演）の、ゆかりの里が当市の北西部に位置する新野地区です。

新野親矩（ニイノチカノリ）は今川氏の一族で遠江国新野の領主、左馬助と称し、永禄七年(1564)今川氏真（イマガワジザネ）に背いた曳馬城主である飯尾連竜（イイオツラタツ）を攻めた戦で戦死しました。

親矩の妹は井伊直盛（イイナオモリ）の妻となっている。そのため、永禄5年（1562）井伊直親（イイナオチカ）が氏真に謀反の疑いで殺されたとき、親矩とその妻が直親の遺子の虎松（後の徳川四天王の一人井伊直政）をかくまい、養育したことは有名である。

幕末の大老井伊直弼（イイナオスケ）は、家来に親矩の墓を訪ねさせ、また自らも弔祭しようとしたが、桜田門外の変（1860）に倒れ叶えられなかった。

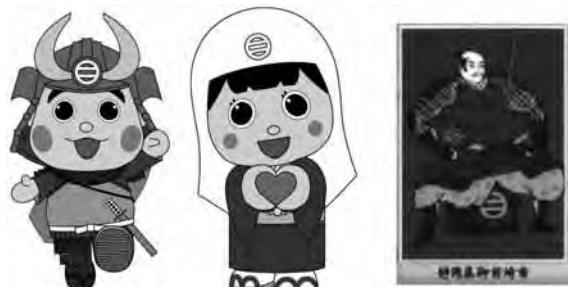
〈御前崎市教育委員会・新野公民館〉



さ ま たけじんじゃ
左馬武神社での新野左馬助公献茶式



新野左馬助公展示館のポスター・パネル展



なみまる左馬助Ver・ふうちゃん祐椿尼Ver
・新野左馬助肖像画（版画）



リオデジャネイロオリンピック
陸上400mリレー 銀メダリスト
飯塚翔太 選手 「鳴ったら走る」
リオ パラリンピック
陸上マラソン 銅メダリスト
岡村正広 選手 「継続は力なり」
市役所横にモニュメントがあります。

美味しい食べ物と景色、人情の厚い御前崎市へ、来て見てごう！

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

危険物取扱作業に従事されている方へ

(H29年度 法定講習)

危険物取扱者保安講習

○各会場定員があります。定員に達した場合は当連合会のホームページに掲載します。確認の上、受講申請をしてください。

申請者が会場の定員に達した場合は、締切り前でも受付を終了します。詳しくは、受講案内をご覧ください。

◎平成30年2月期の講習は、受講者が多くなることが予想されますので、早めの受講をお願いいたします。

開催時期	申請期間	講習種別	講習日	定員(名)	会場
29年 7月期	5月1日(月) ↓ 5月31日(水) 締切日必着	給油取扱所	7月20日(木) 午前	300	浜松市(浜北区貴布祢291-1「浜松市浜北文化センター」)
			7月26日(水) 午後	300	沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」)
			7月28日(金) 午後	300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
		コンビナート	7月21日(金) 午後	90	静岡市(清水区島崎町223「市東部勤労者福祉センター清水テルサ」)
			7月19日(水) 午後	300	浜松市(浜北区貴布祢291-1「浜松市浜北文化センター」)
			7月20日(木) 午後	300	浜松市(浜北区貴布祢291-1「浜松市浜北文化センター」)
			7月25日(火) 午後	300	沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」)
			7月26日(水) 午前	300	沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」)
			7月27日(木) 午後	300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			7月28日(金) 午前	300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			7月31日(月) 午後	250	御殿場市(萩原988-1「御殿場市民交流センターふじざくら」)
29年 9月期	7月3日(月) ↓ 7月31日(月) 締切日必着	給油取扱所	9月20日(水) 午前	130	伊東市(和田1-16-1「伊東市観光会館」)
			9月27日(水) 午前	200	御前崎市(佐倉3617-1「佐倉公民館」)
		一般 ¹⁾	9月8日(金) 午後	300	磐田市(上新屋304「アミューズ豊田」)
			9月12日(火) 午後	300	焼津市(三ヶ名1550「焼津文化会館」)
			9月20日(水) 午後	130	伊東市(和田1-16-1「伊東市観光会館」)
			9月22日(金) 午後	190	裾野市(深良435「裾野市生涯学習センター」)
			9月27日(水) 午後	200	御前崎市(佐倉3617-1「佐倉公民館」)
			11月8日(水) 午前	300	掛川市(御所原17-1「掛川市生涯学習センター」)
			11月10日(金) 午前	300	三島市(一番町20-5「三島市民文化会館」)
			11月17日(金) 午前	300	富士市(蓼原町1750「富士市文化会館「ロゼシアター」)
29年 11月期	8月1日(火) ↓ 8月31日(木) 締切日必着	給油取扱所	11月21日(火) 午後	300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			11月24日(金) 午前	180	静岡市(清水区島崎町223「市東部勤労者福祉センター清水テルサ」)
			11月29日(水) 午後	300	浜松市(中区板屋町111-1「アクシティ浜松コングレスセンター」)
			11月30日(木) 午前	250	御殿場市(萩原988-1「御殿場市民交流センターふじざくら」)
		一般 ¹⁾	11月7日(火) 午後	300	掛川市(御所原17-1「掛川市生涯学習センター」)
			11月8日(水) 午後	300	掛川市(御所原17-1「掛川市生涯学習センター」)
			11月9日(木) 午後	300	焼津市(三ヶ名1550「焼津文化会館」)
			11月10日(金) 午後	300	三島市(一番町20-5「三島市民文化会館」)
			11月15日(水) 午前	300	磐田市(上新屋304「アミューズ豊田」)
			11月15日(水) 午後	300	磐田市(上新屋304「アミューズ豊田」)
			11月16日(木) 午後	300	富士市(蓼原町1750「富士市文化会館「ロゼシアター」)
			11月17日(金) 午後	300	富士市(蓼原町1750「富士市文化会館「ロゼシアター」)
			11月21日(火) 午前	300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			11月24日(金) 午後	180	静岡市(清水区島崎町223「市東部勤労者福祉センター清水テルサ」)
30年 2月期	12月1日(金) ↓ 12月28日(木) 締切日必着	給油取扱所	11月27日(月) 午後	300	浜松市(中区板屋町111-1「アクシティ浜松コングレスセンター」)
			11月29日(水) 午前	300	浜松市(中区板屋町111-1「アクシティ浜松コングレスセンター」)
			11月30日(木) 午後	250	御殿場市(萩原988-1「御殿場市民交流センターふじざくら」)
		一般 ¹⁾	2月1日(木) 午前	300	掛川市(御所原17-1「掛川市生涯学習センター」)
			2月7日(水) 午前	300	沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」)
			2月19日(月) 午前	300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			2月1日(木) 午後	300	掛川市(御所原17-1「掛川市生涯学習センター」)
			2月7日(水) 午後	300	沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」)

1) 給油取扱所、コンビナート以外は一般

●受講案内(受講申請書)の入手方法(次のいずれかの方法で入手してください)

(1) 県下の消防局・消防本部または消防署にある「地区協会」、および消防署(一部)で配付しています。

(2) (-社)静岡県危険物安全協会連合会のホームページからダウンロードしてください。

●受講申請書提出先

給油取扱所、一般
一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会へ郵送またはご持参ください。
(土・日・祝を除く平日8:30~17:00)
〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階
電話:054-252-5512 FAX:054-273-6524
URL: <http://www.skiren.jp>

コンビナート
静岡市防災協会へ郵送またはご持参ください。
(土・日・祝を除く平日9:00~12:00 13:00~17:00)
〒422-8074 静岡市駿河区南八幡町10番30号
静岡市消防局消防部予防課内
URL: <http://www.skiren.jp>

●問合せ先 一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会 〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階
電話:054-252-5512 FAX:054-273-6524
URL: <http://www.skiren.jp>

静 岡 県(保安講習実施機関)
一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会(保安講習事務委託機関)

(H29.4)

危険物取扱者の義務

参考資料：(一財)全国危険物安全協会
保安講習テキスト (H29年版)

義務

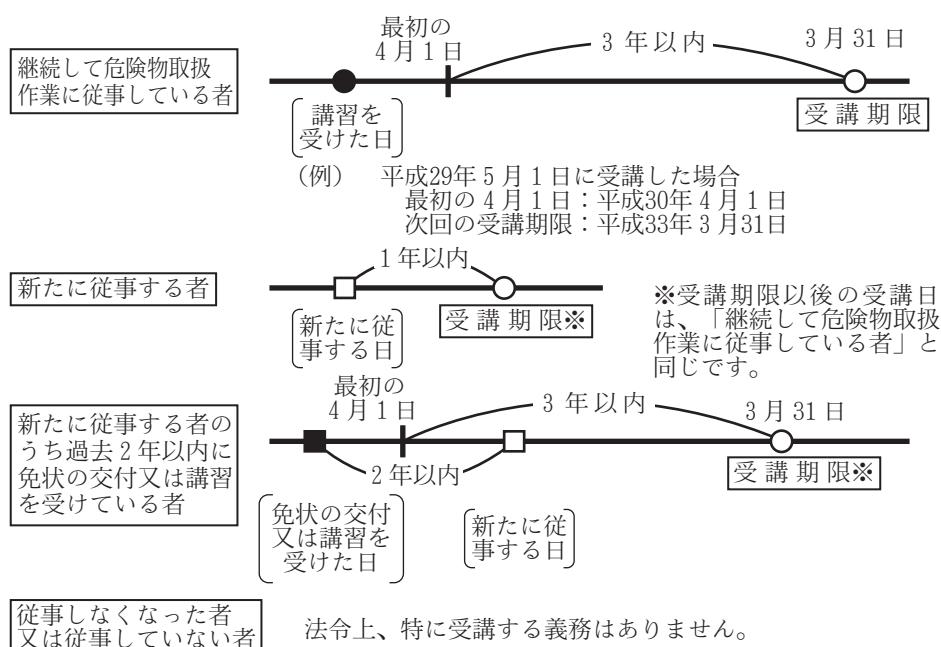
- ① 危険物保安講習の受講義務 (法第13条の23、危規則第58条の14)
- ② 危険物取扱者免状の書換え義務 (危政令第34条)
- ③ 危険物の移送時における乗車義務及び危険物取扱者免状の携帯義務 (法第16条の2第1項、第3項)

① 危険物取扱者の保安講習受講義務

製造所等において、危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者は、原則として保安講習を受けた日以後における最初の4月1日から3年以内に、都道府県知事（又は総務大臣の指定する市町村長及びその他の機関）が行う危険物の取扱作業の保安に関する講習を受けなければなりません。(法第13条の23)

この保安講習は、危険物規制の趣旨、危険物関係法令の改正概要、危険物施設の保安管理等について危険物取扱者に周知徹底し、危険物施設からの災害を防止することを目的にするものです。

保安講習の受講期限



(注) 受講場所の指定は、特になく、どこの都道府県で行われている講習であっても受講可能です。

② 危険物取扱者免状の書換え義務等

危険物取扱者は、免状の記載事項に変更を生じた場合には免状の書換えを申請しなければなりません。
(危政令第34条)

申請種別	書換え		再交付
	写真以外の記載事項	写真	
事由	免状が次の事由に該当する場合 1. 本籍の変更（同一都道府県内の転籍を除く。） 2. 氏名の変更 3. 生年月日の変更	免状の写真を撮影した日から10年を経過した場合	免状が次の事由に該当する場合 1. 亡失 2. 滅失 3. 汚損 4. 破損
申請先	当該免状を交付した都道府県知事又は、居住地若しくは勤務地を管轄する都道府県知事		免状の交付又は書換えの処理をした都道府県知事
必要書類	1. 免状 2. 書換申請書 3. 書換え事由を確認できるもの 戸籍抄本又は住民票（本籍の記載されたもの）	1. 免状 2. 書換申請書 3. 写真（申請前6か月以内に撮影したもの）	1. 免状（汚損又は破損の場合） 2. 再交付申請書 3. 写真（申請前6か月以内に撮影したもの）

詳しくは、手続先となる(一財)消防試験研究センター静岡県支部（電話054-271-7140 フax420-0034
静岡市葵区常磐町一丁目4-11杉徳ビル4階）へ問い合わせてください。

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

乙種第4類を受験される方へ！
本講習を受けると合格率が違います！

危険物取扱者試験 予 備 講 習

- 1回の受講料で、合格まで何度も再受講（有効期間1年）できます。
- わからなかった例題集の問題は、メール（FAX）で個人に回答します。
- 試験直前に、追加講習を実施します。

●受講案内（受講申請書）の入手方法（以下のどちらか）

- (1) 県下の消防局・消防本部または消防署内にある「地区協会」、および消防署（一部）で配付しています。
- (2) (一社)静岡県危険物安全協会連合会のホームページからダウンロードできます。

●受講申請書提出先

(一社)静岡県危険物安全協会連合会へ郵送してください。

●使用テキスト（テキストは指定です。講習前にいずれかの方法で入手し、事前に一読してください。 講習会場では販売しません。）

テキスト代 4,340円 ((一財)全国危険物安全協会のテキスト〈3冊1セット〉を使用。)

- (1) 県下の消防局・消防本部または消防署内にある「地区協会」で購入してください。
- (2) (一社)静岡県危険物安全協会連合会で購入してください。(送付可。送料は受講者負担。)

●受講料（学生割引50%があります。）

- | | | |
|--|-------------------------|---|
| (1) 1日講習 | 一般 4,000円 (当日受付は5,000円) | 学生 2,000円 (当日受付は3,000円) |
| (2) 2日講習 | 一般 7,000円 (当日受付は8,000円) | 学生 3,500円 (当日受付は4,500円) |
| 2日講習は、講義だけでなく例題集もやります。（物理と化学の苦手な方にお勧めします。） | | |
| (3) 追加講習 | (25名／定員) 無料 | ※1日講習、2日講習を受講した方が対象です。
ポイントと計算問題を中心とした解説を行います。 |

●講習日程

申請期間	開催時期	講習の種類	講習日	会場
4月1日 から 受講希望日 の 1週間前 (必着)	29年 11月期 (試験日)	1日講習	10月2日(月)	掛川市(御所原17-1「掛川市生涯学習センター」)
			10月5日(木)	磐田市(二之宮東3-2「磐田市文化振興センター」)
			10月12日(木)	富士市(柳島189-8「富士市産業交流展示場ふじさんめっせ」)
			10月16日(月)	沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」)
			10月17日(火)	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			10月19日(木)	焼津市(三ヶ名1550「焼津文化会館」)
			10月23日(月)	浜松市(中区東伊場2-7-1「浜松労政会館」)
	11月5日 11月12日	2日講習	9月30日(土)～10月1日(日)	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			10月7日(土)～10月8日(日)	沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」)
			10月10日(火)～10月11日(水)	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			10月14日(土)～10月15日(日)	浜松市(中区東伊場2-7-1「浜松労政会館」)
	30年 2月期 (試験日) 2月18日	追加講習	10月28日(土)	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			1月17日(水)	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
			1月18日(木)	磐田市(二之宮東3-2「磐田市文化振興センター」)
			1月22日(月)	浜松市(中区東伊場2-7-1「浜松労政会館」)
			1月25日(木)	富士市(柳島189-8「富士市産業交流展示場ふじさんめっせ」)
		2日講習	1月29日(月)	沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」)
			1月13日(土)～1月14日(日)	沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」)
			1月20日(土)～1月21日(日)	浜松市(中区東伊場2-7-1「浜松労政会館」)
		追加講習	1月27日(土)～1月28日(日)	静岡市(駿河区馬渕1-17-1「静岡県男女共同参画センターあざれあ」)
			2月10日(土)	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)

※日程等は都合により変更になる場合があります。

●問合せ先

一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会

〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階
電話：054-252-5512 FAX：054-273-6524

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

ア 法人の現況に関する事項

会員の状況

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	24	25	1
賛助会員	4	4	—
特別会員	—	—	—
計	28	29	1

正会員の入会

焼津市危険物安全協会及び藤枝市危険物安全協会の退会（平成28年3月31日解散）
(志太危険物安全協会の入会(平成28年4月1日設立)により平成28年度の正会員は25)

イ 事業実施状況に関する事項

I 繼続事業（公益事業）

I-1 危険物の保安管理に関する人材育成事業

(1) 危険物取扱者試験予備講習事業

申請者	申請者	申請者【()はH27実績】
・1日講習 延べ22会場 451名	再受講 88名	(438名) 対前年+13名
・2日講習 延べ10会場 306名	再受講 36名	(347名) △41名
合計	757名	再受講 124名 (785名) △28名
・うち追加講習 3回	70名	
・うち学割受講者	1日講習：10名 2日講習：21名	

(2) 視聴覚教材整備事業（保安講習等普及啓発目的 DVD配付）

- ・地区協会に各1本配付（4月）
「危険物事故とリスク～教訓を活かすために～」(29分)

(3) 危険物管理等技術研修事業

① 管理技術研修会

日 時 平成28年11月1日(火)

会 場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ（静岡市駿河区）

講 演 講師 静岡県危機管理監代理兼危機管理部理事 白石 暉彦氏
演題「危険物保安行政の動向」(過去の事故事例に学ぶ)

参加者数 255名

② 高圧ガス危険物防災訓練事業

日 時 平成28年11月9日(水)

会 場 菊川運動公園駐車場

主 催 静岡県、静岡県液化石油ガス地域防災協議会、(一社)静岡県LPGガス協会、(一社)静岡県危険物安全協会連合会、菊川市危険物安全協会 等10団体

協 力 静岡県警察本部、静岡県菊川警察署、菊川市消防本部

(4) 講演会等人材育成事業（地区協会、連絡会、他団体との共催・協力・参加事業）

- ① 地区協会等主催、県危険物安全協会連合会後援または共催の講演会等
 - ・7月22日 伊東市危険物安全協会50周年記念防災講演会
 - ・9月15日 浜松市防災協会講演会
- ② (一財)全国危険物安全協会等が主催する全国レベルの講演会等
 - ・6月7日 危険物施設安全推進講演会（東京都） 7名

I-2 危険物災害事故防止思想の普及啓発、高揚事業

(1) 表彰関連事業

①表彰委員会の開催

（第1回）

- ・日時 平成28年6月14日(火)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ（静岡市）
県知事表彰候補者の選考、県危険物安全協会連合会会長表彰者の決定、
全国表彰者及び優良事業者表彰等の推薦連絡会の選定

（第2回）

- ・日時 平成29年2月9日(木)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ（静岡市）
消防庁長官表彰、全国危険物安全協会理事長表彰の候補者選考

②創立記念大会開催事業

- ・第46回創立記念大会

日時 平成28年9月5日(月)

会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ（静岡市駿河区）

表彰 県知事表彰 9名（事業所）

県危険物安全協会連合会会長表彰 71名

記念講演（演題）「米国に学ぶ実践的な危機管理（危険物周知プログラム）」

（講師）リスクコミュニケーター、リスクウォッチ代表 長谷川祐子氏

参加者 324名

(2) 広報活動事業

①危険物安全週間推進事業

危険物安全週間 平成28年6月5日(日)～11日(土)

・危険物安全大会への参加

日時 平成28年6月6日(月)

会場 スクワール麹町（東京都千代田区）

参加者 13名（受賞者、地区協会職員、連合会職員）

・危険物施設安全推進講演会への参加（再掲）

（東京会場）

日時 平成28年6月7日(火)

会場 スクワール麹町（東京都千代田区）

参加者 7名（地区協会職員等）

・危険物安全週間啓発ポスター及び小冊子の配布）

安全週間推進ポスター 4,780枚

危険物に関する小冊子 一般用 3,400冊

取扱者用 4,420冊

②静岡県防火のつどいへの参加

・日時 平成28年10月22日(土)

・会場 静岡市民文化会館

(3) 他団体事業への協力事業

- ・静岡県幼少年女性防火委員会協力費

II その他事業（収益事業）

II-1 保安管理等受託業務事業

(1) 危険物取扱者保安講習

受講申請数：8,129名（うち企業講習：延べ13回 1,511名）

申請者【（ ）】はH27実績】

・7月期	7月～7月	12(13)回	1,749(1,783)名
・9月期	8月～9月	11(11)回	1,543(1,372)名
・11月期	10月～12月	27(27)回	3,828(3,500)名
・2月期	1月～2月	8(9)回	1,009(1,143)名
	合 計	58(60)回	8,129(7,798)名 対前年 +331名

(2) 定期点検実施制度に係る業務受託事業

地下タンク及び移動タンクの定期点検を行う認定事業者に対する実態調査等

・事業者認定等事務（認定申請受理、認定証交付）（再認定を含む）	6件
・認定事業者軽微変更届出事務（届出受理、付随業務）	0件
・認定事業者廃止届出事務（届出受理、付隨業務）	1件
・認定事業者実態調査事務（認定事業者指導員との連絡調整など）	延べ 4事業者
・点検済証交付事務	延べ 21事業者 2,140枚

II-2 危険物関係図書等販売事業

(1) 危険物取扱者試験テキスト等販売事業

（一財）全国危険物安全協会編集発行の受験用テキスト販売（H27実績）

・平成28年度版危険物取扱必携法令編	1,435冊(1,504冊)
・平成28年度版危険物取扱必携実務編	1,413冊(1,480冊)
・平成28年度版危険物取扱者試験例題集（甲、乙）	1,421冊(1,526冊)
計	4,269冊(4,510冊) △241冊

(2) 定期点検簿販売事業

危険物施設の定期点検記録簿の作成・販売（H27実績）

・増刷数	1,200冊 (600冊)
・販売数	1,045冊 (1,071冊)

III 法人管理事業

(1) 会議の開催

① 地区協会担当者及び保安講習講師担当者会議

- ・日時 平成28年4月28日(木)
- ・会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ（静岡市）
- ・県危連の事業計画推進への協力依頼等

② 常任委員会

（第1回総務広報合同委員会）

- ・日時 平成28年5月23日(月)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ（静岡市）
- ・議題 平成27年度事業報告及び決算、平成28年度広報活動計画、会報編集方針等

(第1回総務企画合同委員会)

- ・日時 平成29年3月14日(火)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)
- ・議題 平成29年度事業計画及び予算、平成28年度事業進捗状況報告

(3) 理事会

(第1回)

- ・日時 平成28年5月23日(月)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)
- ・議題 報告事項：平成27年度常任委員会、表彰委員会報告
決議事項：通常総会の開催、議案審議(平成27年度事業報告及び収支決算報告)、理事・監事・顧問・参与・委員会委員の選任、創立記念大会案の承認

(第2回)

- ・日時 平成28年6月24日(金)
- ・会場 静岡グランドホテル中島屋(静岡市)
- ・議題 会長、副会長及び常務理事の選定

(第3回)

- ・日時 平成28年11月1日(火)
- ・会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ(静岡市)
- ・議題 報告事項：平成28年度上期の事業進捗状況報告 等

(第4回)

- ・日時 平成29年3月14日(火)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)
- ・議題 決議事項：平成29年度事業計画及び収支予算
報告事項：平成28年度事業計画進捗状況

(4) 総会

- ・日時 平成28年6月24日(金)
- ・会場 静岡グランドホテル中島屋(静岡市)
- ・議題 決議事項：平成27年度事業報告、平成27年度決算報告、理事・監事の選任

(5) 正副会長会議

(第1回)

- ・日時 平成28年6月14日(火)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)

(第2回)

- ・日時 平成28年6月24日(金)
- ・会場 静岡グランドホテル中島屋(静岡市)

(第3回)

- ・日時 平成28年9月5日(月)
- ・会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ(静岡市)

(第4回)

- ・日時 平成28年11月1日(火)
- ・会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ(静岡市)

(第5回)

- ・日時 平成29年3月14日(火)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)

(2) 会議への参加

- ① 全危協都道府県危連事務局長会議
 - ・日時 平成28年4月15日(金)
 - ・会場 ルポール麹町(東京都千代田区)
- ② 静岡県危険物運搬車両事故防止等対策協議会
 - ・日時 平成28年4月25日(月)
 - ・会場 静岡県庁別館20階会議室
- ③ 北陸・東海ブロック県危連会長会議
 - ・日時 平成28年7月29日(金)
 - ・会場 愛知県庁
- ④ 北陸・東海ブロック県危連事務局長会議
 - ・日時 平成28年8月25日(木)～26日(金)
 - ・会場 岐阜県岐阜市
- ⑤ 全危協都道府県危連会長研修会
 - ・日時 平成29年1月25日(水)
 - ・会場 ルポール麹町(東京都千代田区)

(3) 訓練への参加

- ① 静岡県消防救助技術大会
 - ・日時 平成28年6月1日(水)
 - ・会場 静岡県消防学校
- ② 東名高速道路日本坂トンネル防災訓練
 - ・日時 平成28年10月25日(火)
 - ・会場 東名高速道路日本坂トンネル

(4) (一財)全国危険物安全協会への協力

- ・(一財)全国危険物安全協会会費

(5) 事務局の運営

年間を通じて総務、経理処理等の業務推進

IV I～Ⅲにまたがる主な事業

広報活動事業

- ① ホームページ運営事業
 - ・年間を通じて、危険物の保安管理等に関する各種情報の提供
- ② 会報発行事業(会報第66号)
 - ・発行 平成28年10月
350冊(うち地区協会:300冊、その他関係機関宛て:50冊)
 - ・ウェブ版 平成28年11月アップ

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成28年度 決算額 (正味財産増減計算ベース)

平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで

一般会計
(単位：円)

科 目	平成28年度(A)	平成27年度(B)	増減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	582,403	573,402	9,001
特定資産運用益計	582,403	573,402	9,001
受取会費			
正会員受取会費	3,200,000	3,200,000	0
賛助会員受取会費	200,000	200,000	0
受取会費計	3,400,000	3,400,000	0
事業収益			
受講料収益	3,872,500	4,145,000	▲ 272,500
受託料収益	30,847,640	31,072,611	▲ 224,971
図書等販売収益	6,324,235	6,549,440	▲ 225,205
事業収益計	41,044,375	41,767,051	▲ 722,676
受取補助金等			
受取民間助成金	1,824,000	1,929,000	▲ 105,000
受取補助金等計	1,824,000	1,929,000	▲ 105,000
雑収益			
受取利息	174	3,179	▲ 3,005
雑収益計	174	3,179	▲ 3,005
経常収益計	46,850,952	47,672,632	▲ 821,680
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	7,883,716	8,260,610	▲ 376,894
臨時雇賃金	751,340	689,950	61,390
退職給付費用	490,000	490,000	0
福利厚生費	1,333,445	1,378,514	▲ 45,069
会議費	337,095	327,386	9,709
会場費	2,345,735	2,390,751	▲ 45,016
旅費交通費	1,447,744	1,680,980	▲ 233,236
通信運搬費	665,191	642,720	22,471
消耗什器備品費	167,184	0	167,184
消耗品費	586,340	552,039	34,301
印刷製本費	1,359,308	1,342,743	16,565
賃借料・リース料	1,748,812	1,748,812	0
保険料	20,592	27,500	▲ 6,908
諸謝金	2,010,250	3,114,750	▲ 1,104,500
支払負担金	270,655	200,000	70,655
支払助成金	70,000	70,000	0
委託費	3,111,170	3,119,110	▲ 7,940
図書購入費	13,412,400	12,809,470	602,930
サイト運営費	270,418	276,456	▲ 6,038
雑費	211,549	246,302	▲ 34,753
事業費計	38,492,944	39,368,093	▲ 875,149

科 目	平成28年度(A)	平成27年度(B)	増減(A-B)
管理費			
給与手当	2,124,646	2,132,262	▲ 7,616
退職給付費用	130,000	130,000	0
福利厚生費	370,282	370,064	218
研修費	27,000	20,000	7,000
会議費	734,791	920,784	▲ 185,993
旅費交通費	553,637	498,708	54,929
通信運搬費	68,720	69,733	▲ 1,013
消耗品費	218,402	180,944	37,458
印刷製本費	34,089	38,448	▲ 4,359
水道光熱費	215,862	236,067	▲ 20,205
賃借料・リース料	745,988	711,533	34,455
保険料	9,240	9,510	▲ 270
租税公課	1,575,139	1,840,839	▲ 265,700
支払負担金	80,000	105,000	▲ 25,000
支払助成金	250,000	260,000	▲ 10,000
支払会費	376,640	376,640	0
委託費	179,280	179,280	0
図書購入費	7,623	11,084	▲ 3,461
保守料	64,800	64,800	0
サイト運営費	30,048	30,712	▲ 664
渉外費	76,200	86,200	▲ 10,000
雑費	107,658	101,946	5,712
管理費計	7,980,045	8,374,554	▲ 394,509
経常費用計	46,472,989	47,742,647	▲ 1,269,658
評価損益等調整前当期経常増減額	377,963	▲ 70,015	447,978
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	377,963	▲ 70,015	447,978
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	377,963	▲ 70,015	447,978
当期一般正味財産増減額	377,963	▲ 70,015	447,978
一般正味財産期首残高	55,212,962	55,282,977	▲ 70,015
一般正味財産期末残高	55,590,925	55,212,962	377,963
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	55,590,925	55,212,962	377,963

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成29年度 事業計画書

事業計画は、公益性が強い「継続事業」と収益のある「その他事業」に分類した。

I 継続事業（人材育成と普及啓発事業）

I-1 人材育成事業

I-2 普及啓発事業

II その他事業（保安講習等に関する受託と図書販売事業）

II-1 受託事業

II-2 図書販売事業

III 法人管理事業

I 継続事業（公益事業）

I-1 危険物の保安管理に関わる人材育成事業

(1) 危険物取扱者試験予備講習事業

危険物取扱者試験（乙種4類）の受験者を対象に受験対策講習を開催し、合格率を向上させることにより危険物取扱者の確保を図る。（H28年度の実績を参考）

- 1日講習 年3期（延べ19会場） 延べ380名
- 2日講習 年3期（延べ10会場） 延べ300名
- 追加講習（1日）年3期（延べ3会場） 延べ 70名（無料）

(2) 視聴覚教材整備事業

（一財）全国危険物安全協会が発行する教育用DVDを購入して各地区協会に寄贈し、危険物取扱事業所における社員教育や、一般県民、学校等の危険物に関する安全教育のために活用するほか、無料貸出しを行う。また、保安講習に活用し、人材育成を図る。

(3) 危険物管理等技術研修事業

① 危険物管理技術研修会

危険物取扱者、危険物施設管理者、消防職員などを対象に危険物の保安管理に関する知識、技術の習得を行う。

- 開催時期 平成29年11月20日（月）
- 場 所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」（静岡市）
- 講演講師 危険物保安技術協会事故防止調査研修センター 伊藤センター長（予定）
「安全への道」事事故例に学ぶ教訓と対策、参加型の対応検討方法紹介（仮題）
- 参 加 者 250名

② 高圧ガス・危険物防災訓練事業

静岡県、高圧ガス関係団体、消防機関などと協力し、高圧ガスと危険物に関わる防災訓練を行い、災害事故への対処方法の習熟を図る。

- 開催地の地区協会と共同参加
- 平成29年10月24日（火） 富士市

(4) 講演会等人材育成事業（地区協会、連絡会、他団体との共催・協力・参加事業）

- ① 県危険物安全協会連合会と地区協会が連携し、地域に対応した危険物安全思想の普及啓蒙の促進を図るために、市民が広く参加できる講演会等を行う。
- ② （一財）全国危険物安全協会等が主催する全国レベルの講演会等の紹介や参加を要請し、危険物に係わる人材の育成を図る。

I－2 危険物災害事故防止思想の普及啓発、高揚事業

(1) 表彰関連事業

危険物による災害事故の防止に不断の努力を重ね、危険物の保安推進を図り、著しい成果を収めた個人及び危険物取扱事業所に対し、国や県の表彰候補者を選考・推薦するとともに、県危険物安全協会連合会会長表彰を行う。また、表彰に合わせて記念講演も行う。

① 表彰委員会の開催

(第1回)

- ・日時 平成29年6月12日(月)
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)
- ・議題 県知事表彰候補者の選考、県危険物安全協会連合会会長表彰者の決定、全国表彰者及び優良事業者表彰等の推薦連絡会の選定

(第2回)

- ・日時 平成30年2月上旬
- ・会場 グランディエールブケトーカイ(静岡市)
- ・議題 消防庁長官表彰、(一財)全国危険物安全協会理事長表彰の候補者選考
平成30年度の表彰推薦指定
消防庁長官表彰：保安功労者1名
全危協会理事長表彰：個人または団体2、事業所1、感謝状1

② 創立記念大会開催事業

- ・開催時期 平成29年9月5日(火)
- ・場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」(静岡市)
- ・記念講演講師 宮城県石油商業組合及び石油商業協同組合 佐藤理事長
- ・参加者 350名

(2) 広報活動事業

- ① 安全週間推進ポスター等の掲示・配付を行い、災害事故防止思想の普及啓発を図る。
 - ・危険物安全週間 平成29年6月4日(日)～10日(土)
 - ・安全週間推進ポスター 4,780枚
 - ・危険物に関する一般向け小冊子 3,400冊
 - ・危険物取扱者向け小冊子 4,350冊
- ② 県民の防火意識の高揚及び民間防火組織の育成を図るため、「静岡県防火のつどい」に参加。
 - ・静岡県防火のつどい 平成29年10月下旬に湖西市内で開催予定

(3) 他団体事業への協力事業

- ・静岡県幼少年女性防火委員会協力費

II その他事業（収益事業）

II-1 保安管理等受託業務事業

(1) 危険物取扱者保安講習

危険物取扱者に課せられる保安講習（消防法第13条の23）の事務を静岡県知事から委託を受け実施する。これにより危険物取扱者の知識、技術の向上を図る。

- ・受講者：7,500名
- ・会場：東、中、西部の各地区 計12市・45回(予定)
- ・時期：7月期、9月期、11月期、2月期
- ・出張講習：一般 概ね100人規模／回の参加が見込まれる企業等(11回程度予定)

(2) 定期点検実施制度に係る業務

地下タンク及び移動タンクの定期点検を行う認定事業者の認定事務、同事業者に対する実態調査などを支援する。

- ・認定事業者：(一財)全国危険物安全協会の講習を受け認定された事業者

II-2 危険物関係図書等販売事業

危険物取扱者試験受験者及び危険物取扱事業所の利便性を高めるため、関係図書等を販売する。

(1) 危険物取扱者試験テキスト等販売事業

甲種及び乙種第4類の危険物取扱者試験受験者に対して(一財)全国危険物安全協会編集発行の受験用テキスト（4種類）を販売する。

(2) 定期点検簿販売事業

危険物施設の定期点検の内容を容易に把握でき、かつ点検結果を記録するための記録簿を印刷し、販売する。

III 法人管理事業

(1) 会議の開催

- ① 総会
- ② 理事会
- ③ 正副会長会議
- ④ 常任委員会（総務、企画、広報）
- ⑤ 地区協会担当者会議及び保安講習講師打合会議

(2) 会議等への参加

- ①全危協都道府県危連会長研修会
- ②全危協都道府県危連事務局長会議
- ③北陸・東海ブロック県危連事務局長会議（福井県小浜市）
- ④静岡県危険物運搬車両事故防止等対策協議会
- ⑤地区協会周年記念式典

(3) 訓練の視察

- ① 静岡県消防救助技術大会
- ② 東名高速道路日本坂トンネル防災訓練

(4) (一財)全国危険物安全協会への協力

- ・(一財)全国危険物安全協会会費

(5) 総務・会計事務（事務局の運営）

IV I～IIIにまたがる主な事業

(1) 広報活動事業

- ① ホームページ運営事業
連合会のホームページに危険物に関する各種情報（予備講習及び保安講習の受講案内、危険物関連情報、会報など）を提供する。
- ② 会報発行事業
年1回、会報を350部作成し関係先に配付するとともに、ホームページ上に掲載し、災害事故防止思想の普及啓発を図る。

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成29年度 収支予算 (正味財産増減計算ベース)

平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで

一般会計
(単位:円)

科 目	平成29年度(A)	平成28年度(B)	増減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,000	573,000	▲ 570,000
特定資産運用益計	3,000	573,000	▲ 570,000
受取会費			
正会員受取会費	3,200,000	3,200,000	0
賛助会員受取会費	200,000	200,000	0
受取会費計	3,400,000	3,400,000	0
事業収益			
受講料収益	3,620,000	4,250,000	▲ 630,000
受託料収益	28,400,000	29,750,000	▲ 1,350,000
図書等販売収益	6,270,000	6,542,000	▲ 272,000
事業収益計	38,290,000	40,542,000	▲ 2,252,000
受取補助金等			
受取民間助成金	1,205,000	1,900,000	▲ 695,000
受取補助金等計	1,205,000	1,900,000	▲ 695,000
受取負担金			
受取負担金	0	0	0
受取負担金計	0	0	0
雑収益			
受取利息	1,000	1,000	0
広告収入	0	0	0
雑収益計	1,000	1,000	0
経常収益計	42,899,000	46,416,000	▲ 3,517,000
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	8,360,000	7,912,000	448,000
臨時雇賃金	800,000	800,000	0
退職給付費用	497,000	490,000	7,000
福利厚生費	1,440,000	1,417,000	23,000
会議費	355,000	355,000	0
会場費	2,430,000	2,470,000	▲ 40,000
旅費交通費	1,630,000	1,700,000	▲ 70,000
通信運搬費	695,000	725,000	▲ 30,000
消耗什器備品費	0	150,000	▲ 150,000
消耗品費	595,000	550,000	45,000
印刷製本費	1,370,000	1,455,000	▲ 85,000
賃借料・リース料	1,748,000	1,748,000	0
保険料	25,000	30,000	▲ 5,000
諸謝金	2,080,000	2,750,000	▲ 670,000
支払負担金	300,000	200,000	100,000
支払助成金	70,000	70,000	0
委託費	3,200,000	3,200,000	0
図書購入費	12,048,000	14,046,000	▲ 1,998,000
サイト運営費	280,000	275,000	5,000
保守料	0	0	0
雑費	220,000	260,000	▲ 40,000
事業費計	38,143,000	40,603,000	▲ 2,460,000

科 目	平成29年度(A)	平成28年度(B)	増減(A-B)
管理費			
給与手当	2,260,000	2,128,000	132,000
退職給付費用	133,000	130,000	3,000
福利厚生費	385,000	383,000	2,000
会議費	850,000	1,000,000	▲ 150,000
旅費交通費	550,000	500,000	50,000
通信運搬費	100,000	100,000	0
消耗品費	250,000	250,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
水道光熱費	270,000	270,000	0
賃借料・リース料	918,000	762,000	156,000
諸謝金	0	0	0
租税公課	1,200,000	1,400,000	▲ 200,000
支払負担金	120,000	120,000	0
支払助成金	250,000	250,000	0
支払会費	377,000	377,000	0
委託費	180,000	180,000	0
図書購入費	10,000	10,000	0
修繕費	50,000	50,000	0
研修費	30,000	40,000	▲ 10,000
保険料	10,000	10,000	0
保守料	65,000	65,000	0
サイト運営費	35,000	31,000	4,000
雑費	150,000	180,000	▲ 30,000
管 理 費 計	8,243,000	8,286,000	▲ 43,000
経常費用計	46,386,000	48,889,000	▲ 2,503,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 3,487,000	▲ 2,473,000	▲ 1,014,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲ 3,487,000	▲ 2,473,000	▲ 1,014,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 3,487,000	▲ 2,473,000	▲ 1,014,000
当期一般正味財産増減額	▲ 3,487,000	▲ 2,473,000	▲ 1,014,000
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	▲ 3,487,000	▲ 2,473,000	▲ 1,014,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
III 正味財産期末残高	▲ 3,487,000	▲ 2,473,000	▲ 1,014,000

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

視聴覚教材一覧

連合会で整備している視聴覚教材です。県内への貸出しが無料ですので、市民の普及啓蒙活動や従業員教育などにご活用下さい。

(製作:(一財)全国危険物安全協会)

整備年度	タイトル	媒体	時間	備考
平成29年	ノウホワイ (know why) ~危険物施設における保安教育の充実~	DVD	33分	
平成28年	危険物事故とリスク ~教訓を活かすために~	DVD	29分	
平成27年	危険物施設におけるヒューマンエラー	DVD	37分	
平成26年	事故事例から学ぶ 危険物の保安対策	DVD	31分	
平成25年	危険物取扱者の地震発生時の対応 ~そのとき あなたは何をすべきか~	DVD	38分	
平成24年	危険物施設におけるヒヤリハット ~より高い安全をめざして~	DVD	37分	
平成23年	危険物施設の事故事例に学ぶ保安対策 ~危険物取扱者の役割~	DVD	36分	
平成22年	事例に学ぶ危険物施設の火災予防 ~事故ゼロをめざして~	DVD	29分	
平成21年	危険物施設の流出事故を防げ! ~危険物施設 流出事故ファイル~	VHS・DVD	28分	
平成20年	地震に備えていますか!? ~事前の地震対策~	VHS・DVD	29分	
平成19年	安全はつくるもの! ~事故防止対策の推進~	VHS・DVD	27分	
平成18年	危険物施設の自主保安～リスクは潜む～	VHS・DVD	22分	
平成18年	危険物 6つの扉～危険物の性状と消火の方法～	VHS	31分	KHK版
平成18年	給油取扱所の安全を考える～ガソリンスタンドの火災防止対策～	VHS	25分	KHK版
平成18年	危険物施設の火災を防げ!～固定泡消火設備の仕組みと使い方～	VHS	35分	KHK版
平成17年	自主保安へ たしかな一步を～自主保安確立のための新たな視点～	VHS・DVD	20分	
平成16年	事故事例に学ぶ日常点検のあり方～日常に潜む危険～	VHS	20分	
平成15年	K Y T 手法による事故防止	VHS	18分	
平成15年	危険物の漏えいによる環境汚染を防ぐために	VHS	29分	KHK版
平成14年	安全はみんなのもの～給油取扱所の安全管理～	VHS	16分	
平成13年	安全はみんなのもの～工事中の事故防止～	VHS	20分	
平成12年	安全はみんなのもの～ヒューマンエラーと保安対策～	VHS	21分	
平成11年	給油取扱所の安全を守る～危険物保安監督者の責務～	VHS	20分	
平成10年	目で見るヒヤリ・ハット～コンビナート施設～	VHS	21分	
平成9年	地震だ!あなたはどうする～危険物～	VHS	20分	
平成8年	給油取扱所の安全を築く	VHS	30分	
平成8年	危険物施設の腐食を防ぐ	VHS	30分	
平成8年	危険物の安全な容器と運搬	VHS	23分	
平成8年	屋外タンクの設置と安全性(設計から完成まで)	VHS	29分	
平成7年	事故だ!その時あなたは?	VHS	20分	
平成6年	災害事例から学ぶ	VHS	20分	
平成5年	お父さんはタンクローリーの運転手	VHS	20分	
平成4年	危険物施設と静電気	VHS	21分	
平成3年	危険物施設の日常点検	VHS	20分	
平成2年	危険物の性質と事故	VHS	21分	
平成2年	危険物施設の定期点検	VHS	21分	

注) K H K : 危険物保安技術協会

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成29年度 (一社)静岡県危険物安全協会連合会役員・地区協会会长名簿

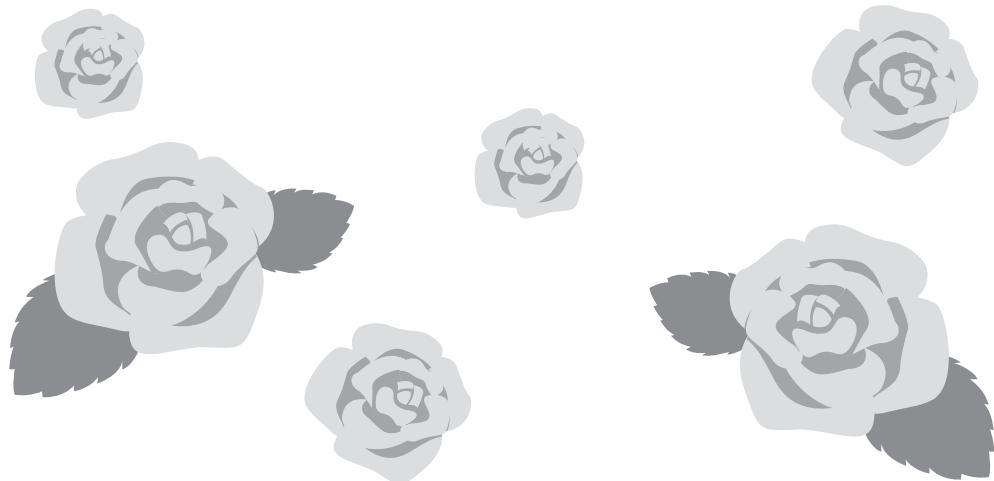
平成29年7月1日現在

	氏 名	所 属 役 職 名
顧 問	杉保 聰正	静岡県危機管理部長兼危機管理監代理
同	青山 雅行	静岡県消防長会会長
同	山梨 透	前連合会会長
参 与	細沢 光晴	静岡県危機管理部消防保安課長

平成29年7月1日現在

役 職 名	氏 名	所 属 役 職 名
会長（理事）	中島 博康	沼津市防火協会会长
副会長（理事）	鈴木 裕司	浜松市防災協会会长
同	相川 賀秀	静岡市防災協会副会長
常務理事	近藤 聰	連合会事務局長
理 事	鈴木 厚	磐田市危険物安全協会会长
同	土屋 仁	志太危険物安全協会会长代行
同	高橋 和広	富士市防火協会会长
監 事	望月 久司	静岡市防災協会副会長
同	佐藤 潔	富士市防火協会副会長
地区協会会长	松本 大明	下田地区危険物安全協会会长
同	平山 大八	東伊豆町危険物安全協会会长
同	井原 宏政	伊東市危険物安全協会会长
同	前田 久憲	熱海市防火協会会长
同	松本 昭二	田方防火協会会长
同	中島 博康	沼津市防火協会会长
同	伊藤 肇	清水町防火協会会长
同	植松 素久	三島市防火協会会长
同	黒川 健	長泉町防火協会会长
同	三好 英貴	裾野市防火協会会长

役職名	氏名	所属役職名
同	那須野孝之	御殿場市小山町防火安全協会会长
同	高橋 和広	富士市防火协会会长
同	山本 裕	富士宮市防火安全协会会长
同	糠谷 徳昭	静岡市防災协会会长
同	池田 敦郎	志太危険物安全协会会长
同	寶勝 智貴	島田・北榛原地区危険物安全协会会长
同	高橋 美彦	吉田榛原危険物安全协会会长
同	本目 武彦	牧之原市相良地区危険物安全协会会长
同	野川 修身	御前崎市危険物安全协会会长
同	平松 敏和	菊川市危険物安全协会会长
同	大橋 宏行	掛川市危険物安全协会会长
同	鈴木 克弘	袋井保安管理协会会长
同	鈴木 厚	磐田市危険物安全协会会长
同	鈴木 裕司	浜松市防災协会会长
同	大谷 勇	湖西市危険物安全协会会长



☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

贊助会員名簿

平成29年4月現在

会員事業所名	住 所
静岡県経済農業協同組合連合会	静岡市駿河区曲金3丁目8-1
株式会社JXTGエネルギー 清水油槽所	静岡市清水区袖師町1900番地
静岡県石油業協同組合	静岡市駿河区緑ヶ丘町1-3
一般社団法人静岡県LPGガス協会	静岡市葵区本通6丁目1-10

平成29年度各委員会委員名簿

平成29年7月1日現在

1 常任委員会

(1) 総務委員会（委員長：鈴木裕司副会長）

9名

鈴木 裕司（浜松市）	山本 裕（富士宮市）
松本 大明（下田地区）	青木 徹（志太）
井原 宏政（伊東市）	大橋 宏行（掛川市）
遠藤雄一郎（三島市）	田村 仁（磐田市）
黒川 健（長泉町）	

(2) 企画委員会（委員長：相川賀秀副会長）

9名

相川 賀秀（静岡市）	本日 武彦（牧之原市相良地区）
稲葉 智之（東伊豆町）	野川 修身（御前崎市）
山田 晃弘（熱海市）	大橋 宏行（掛川市）
那須野孝之（御殿場市小山町）	鈴木 克弘（袋井）
鈴木 靖（清水町）	

(3) 広報委員会（委員長：相川賀秀副会長）

8名

相川 賀秀（静岡市）	若尾 秀元（島田・北榛原地区）
松本 昭二（田方）	平松 敏和（菊川市）
三好 英貴（裾野市）	永田 清也（磐田市）
高橋 和広（富士市）	次廣 幸司（湖西市）

2 表彰委員会（委員長：中島博康会長）

7名

中島 博康（連合会会長）	巻田 達央（志太、中部地区）
鈴木 裕司（連合会副会長）	平松 敏和（菊川市、西部地区）
相川 賀秀（連合会 副会長）	近藤 聰（連合会事務局長）
遠藤雄一郎（三島市、東部地区）	

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

(一社)静岡県危険物安全協会連合会地区協会事務局住所

(平成29年4月1日)

地区協会名	郵便番号	住所	電話番号	会員数 H29.1.1
東部	下田地区危険物安全協会	415-0026 下田市6丁目1番地14号 下田消防本部内	0558-22-1849	89
	東伊豆町危険物安全協会	414-0013 伊東市桜木町1丁目1番3号(伊東消防署内) 駿東伊豆消防本部第三方面本部内	0557-38-0198	34
	伊東市危険物安全協会	414-0013 伊東市桜木町1丁目1番3号(伊東消防署内) 駿東伊豆消防本部第三方面本部内	0557-38-0198	117
	熱海市防火協会	413-0015 熱海市中央町1番1号 熱海市消防本部内	0557-86-6622	101
	田方防火協会	410-2318 伊豆の国市白山堂327番地の1 駿東伊豆消防本部第二方面本部内	0558-76-5591	168
	沼津市防火協会	411-0903 駿東郡清水町堂庭212番地の1 駿東伊豆消防本部第一方面本部内	055-973-2534	231
	清水町防火協会	411-0903 駿東郡清水町堂庭212番地の1 駿東伊豆消防本部第一方面本部内	055-973-2534	34
	三島市防火協会	411-0837 三島市南田町4番40号 富士山南東消防本部内	055-972-5802	93
	長泉町防火協会	411-0942 駿東郡長泉町中土狩910番地の1 富士山南東消防本部長泉消防署内	055-986-1199	47
	裾野市防火協会	410-1117 裾野市石脇515番地 富士山南東消防本部裾野消防署内	055-992-3211	72
中部	御殿場市小山町防火安全協会	412-0026 御殿場市東田中1丁目19番1号 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部内	0550-83-0119	175
	富士市防火協会	417-8601 富士市永田町1丁目100番地 富士市消防本部内	0545-55-2860	196
	富士宮市防火安全協会	418-8601 富士宮市弓沢町150番地 富士宮市消防本部内	0544-22-1199	165
	静岡市防災協会	422-8074 静岡市駿河区南八幡町10番30号 静岡市消防局消防部内	054-281-5500	300
	志太危険物安全協会	425-0041 焼津市石津728番地の2 志太広域事務組合志太消防本部内	054-623-0119	272
西部	島田・北榛原地区危険物安全協会	427-0048 島田市旗指513番地の1 静岡市消防局島田消防署内	0547-37-0171	164
	吉田榛原危険物安全協会	421-0301 榛原郡吉田町住吉1386番地の5 静岡市消防局吉田消防署内	0548-32-7944	120
	牧之原市相良地区危険物安全協会	421-0523 牧之原市波津191番地1 静岡市消防局牧之原消防署内	0548-53-0119	103
	御前崎市危険物安全協会	437-1612 御前崎市池新田5151番地の1 御前崎市消防本部内	0537-85-2657	77
	菊川市危険物安全協会	439-0022 菊川市東横地385 菊川市消防本部内	0537-35-3284	107
西	掛川市危険物安全協会	436-0079 掛川市掛川1102番地の2 掛川市消防本部内	0537-21-6103	210
	袋井保安管理協会	437-0064 袋井市川井996番地の2 袋井市森町広域行政組合袋井消防本部内	0538-44-5115	170
	磐田市危険物安全協会	437-1292 磐田市福田400番地 磐田市消防本部内	0538-59-1720	193
	浜松市防災協会	430-0905 浜松市中区下池川町19番1号 浜松市消防局内	053-476-1476	609
	湖西市危険物安全協会	431-0442 湖西市古見1076番地 湖西市消防本部内	053-574-0212	73
合 計				3,920

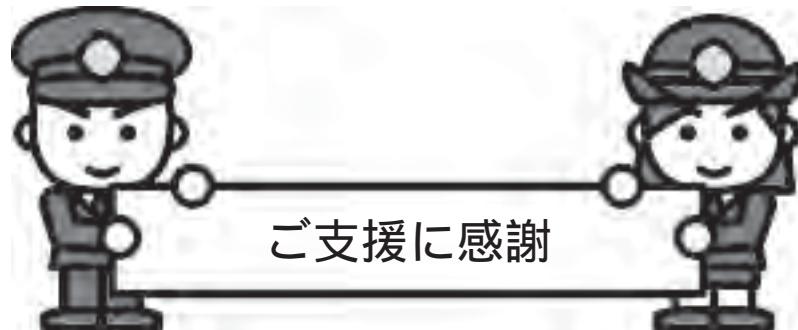
☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆

連合会事務局の主要事業の一つであります「会報」67号の発行にあたり、寄稿をお願いしましたところ、国関係の受賞者の皆様、知事表彰・褒章の受賞者、連合会の監事・委員になられた方々を始め、地区協会の役員・職員など多くの皆様にご協力をいただき、ようやく発行することができました。関係の皆様方の絶大なるご支援に感謝を申し上げます。

事故をなくすためには、どうしたらしいのかということを念頭に編集いたしました。

この「会報」67号を、連合会や、連絡会、地区協会の活動記録として残していただきたいと思います。また、当連合会や地区協会の会長さんなど役員の皆さんから寄稿をいただいたコラムは、是非、一読されることをお勧めします。会長さん達の隠れた一面が覗えますし、読み物としても大変に面白いものとなっています。

今後も、会員の皆様方や、消防機関の皆様方には、当連合会の事業に引き続きご協力・ご支援をいただきますよう宜しくお願ひいたします。



「会報」第67号

平成29年10月27日 発行

○発 行 一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会
〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2号
相川伝馬ビル7階
電 話 054-252-5512
FAX 054-273-6524
E-Mail : sizu-kenkiren@muse.ocn.ne.jp
<http://www.11.ocn.ne.jp/~s-kiren/>

○印刷所 池田屋印刷株式会社
〒422-8058 静岡市駿河区中原746番の1

あなたなら
無事故の着地
決められる！



危険物
災害を
なくそう

白井 健三選手
(日本体育大学所属)

消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／一般財団法人全国危険物安全協会

このポスターは、危険物安全週間推進協議会が制作しています。



(「龍潭寺庭園」写真提供「公益社団法人 静岡県観光協会」)

